



2021年3月期 第1四半期 決算説明会

2020年8月11日

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの経営陣における重要な人物に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、ソフトバンク・ビジョン・ファンド並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、功績又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、功績又は財務状況に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、その推定を示すものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引を決定する際に依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社（以下「SBファンド運用会社」といい、SB Investment Advisers (UK) Limited及びその関係会社（以下「SBIA」）を含みます。）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー（以下「ビジョン・ファンド1」）を含みます。）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。

SBファンド、SBIAを含むSBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、ソフトバンクグループ株式会社又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンドの将来のパフォーマンスについての誓約又は表明として依拠されるものではありません。

疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、SBファンド運用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して募集されていません。SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するただに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIAは、ソフトバンクグループ株式会社から別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1を含むSBIAによって運営されているSBファンドは、SBIA単独で運営されています。







防御

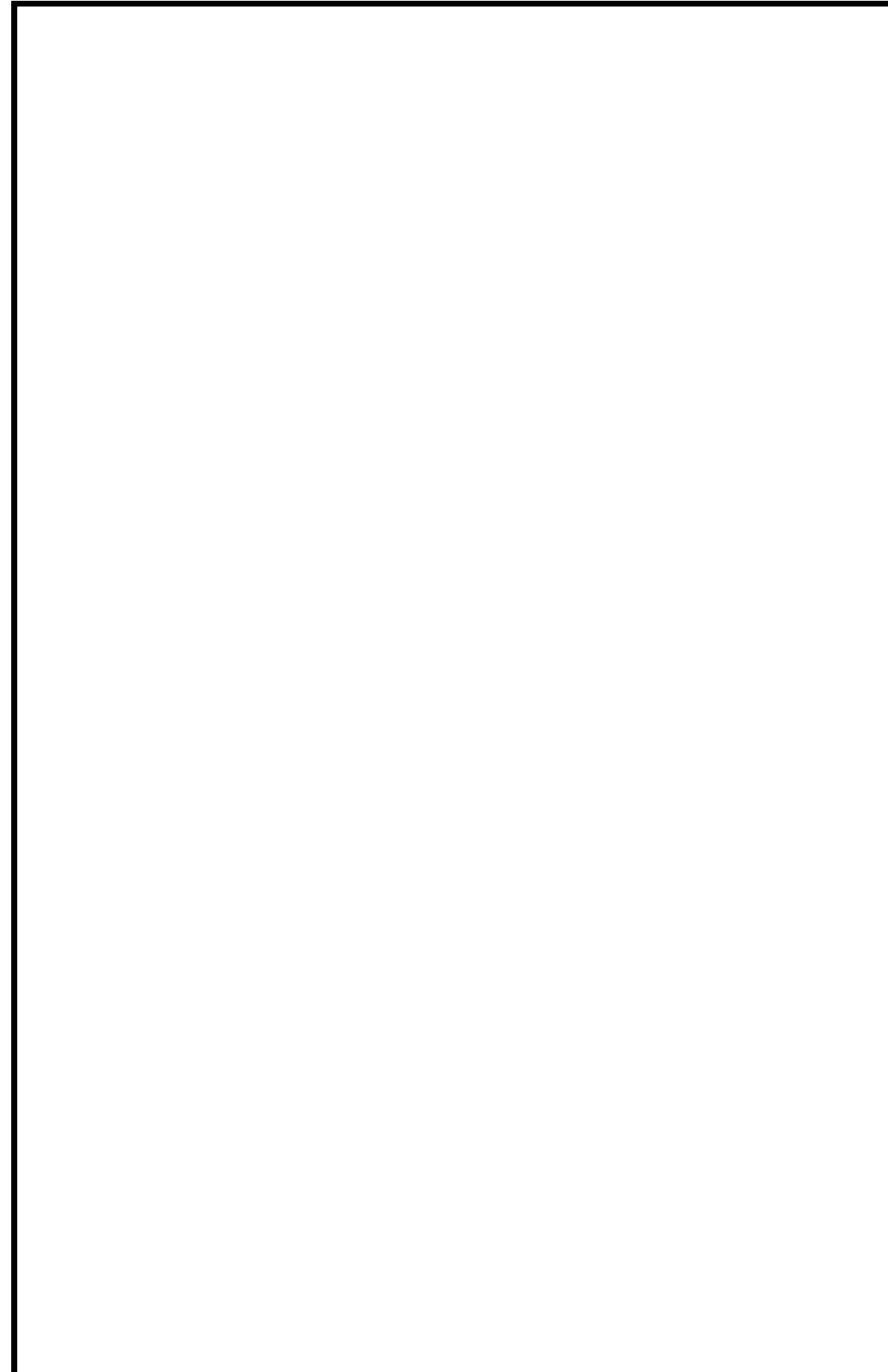


防御 = 現金

保有資産の売却・資金化

(’20年3月23日発表)

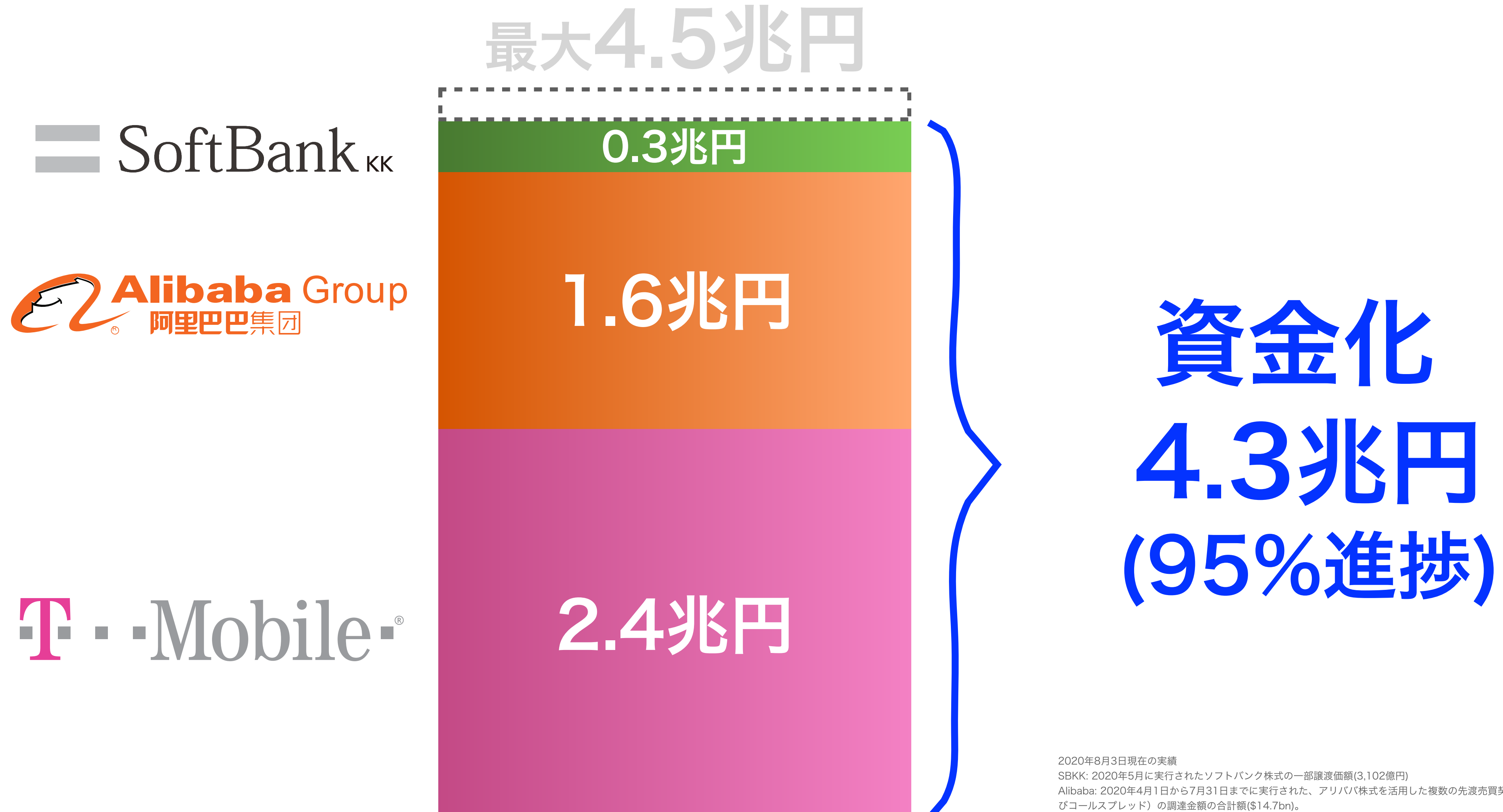
最大4.5兆円



1年間で資金化

保有資産の売却・資金化

(’20年3月23日発表)



2020年8月3日現在の実績

SBKK: 2020年5月に実行されたソフトバンク株式の一部譲渡価額(3,102億円)

Alibaba: 2020年4月1日から7月31日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先売買契約(先渡契約・フロア契約・カラー契約およびコールスプレッド)の調達金額の合計額(\$14.7bn)。

Tモバイル: 売却価額の総額(\$20.1bn)およびマージンローンによる調達額からSBGによる当該保証債務の上限枠を控除した金額(\$2.3bn)の合計。

※2020年6月までの入金分: 1ドル = 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

※2020年7月以降の入金分: 1ドル = 105.59円(2020年8月7日TTM)で換算

2008年

リーマンショック時

財務改善目標(2009年4月30日発表)

FCF

1.0兆円創出

'09~'11年度(累計)

純有利子負債

1.9兆円

半減目標

'08年度末

'11年度末

2つの目標を発表

財務改善目標(2009年4月30日発表)

FCF

1.3兆円

'11年度
3,645億円

'10年度
5,613億円

'09年度
3,908億円

1兆円
(目標)

'09~'11年度(累計)

純有利子負債

1.9兆円

75%減

0.5兆円

'08年度末

'11年度末

目標を達成

連結業績

連結業績

(億円)

19年度Q1

20年度Q1

増減額

増減率

売上高

14,803

14,501

-302

-2%

当期純利益

11,217

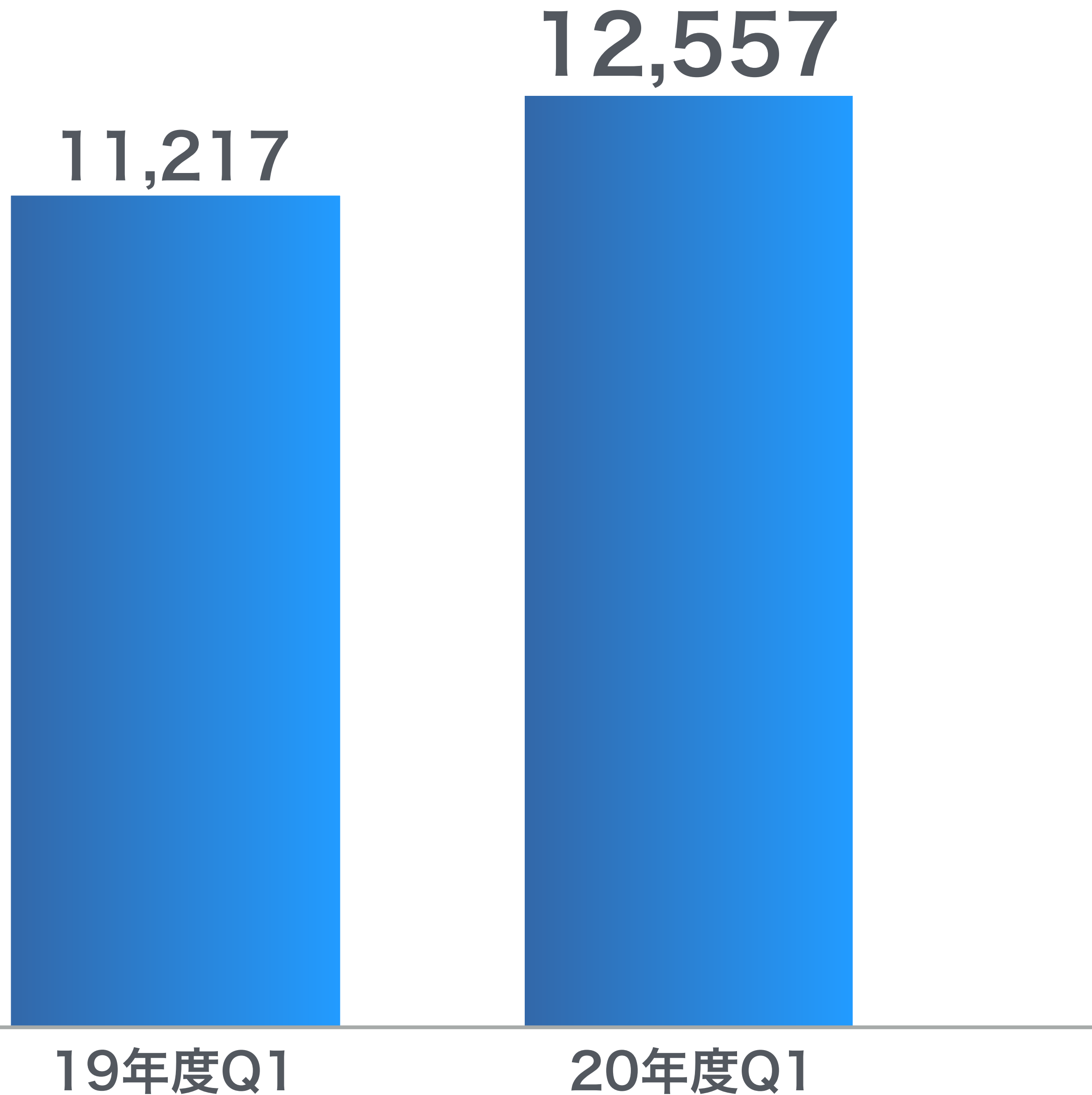
12,557

1,340

+12%

当期純利益

(億円)



12%増

当期純利益

(億円)



19年度Q1

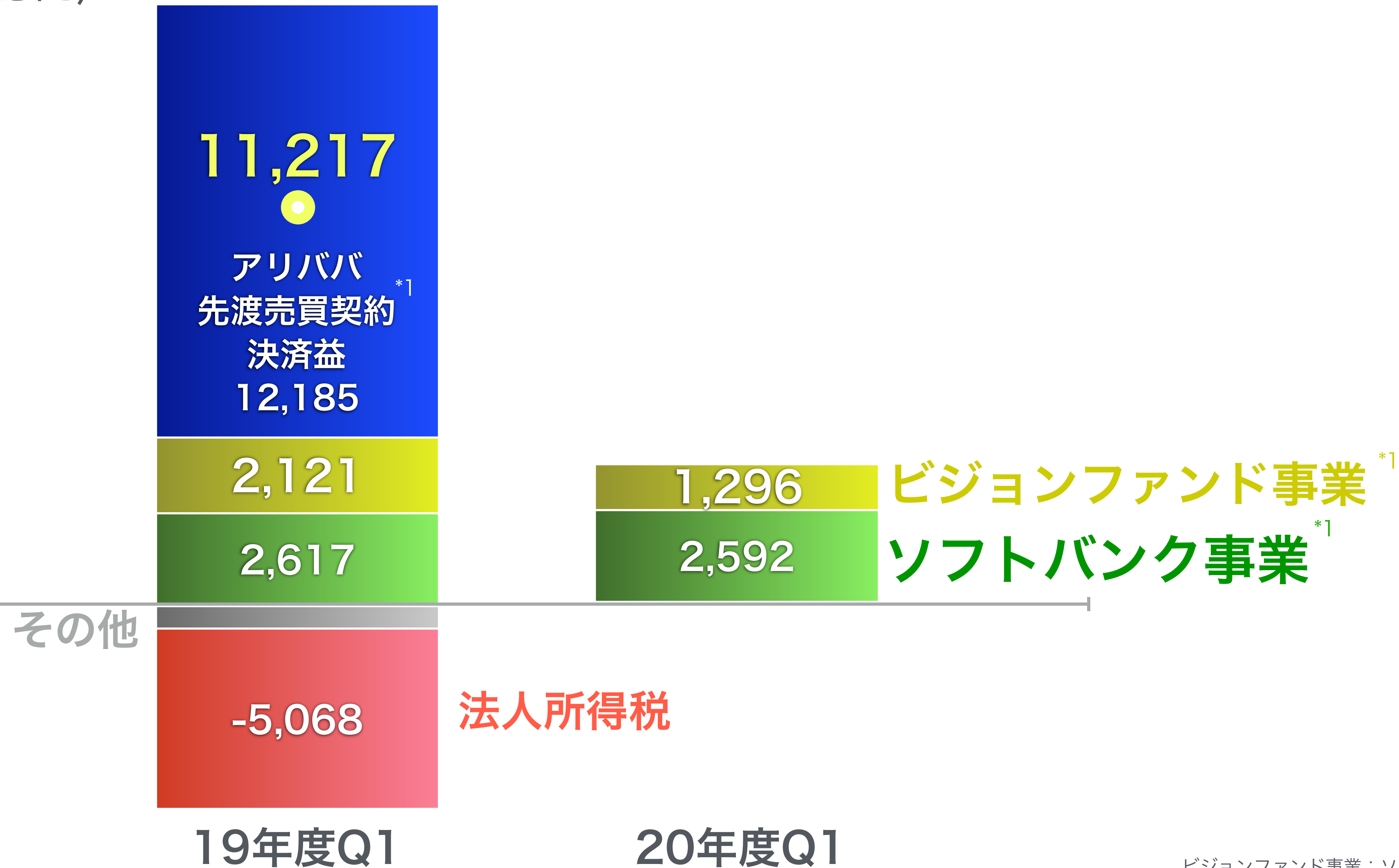
*1 税引前かつ非支配持分考慮前

ビジョンファンド事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業

当期純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

当期純利益

(億円)



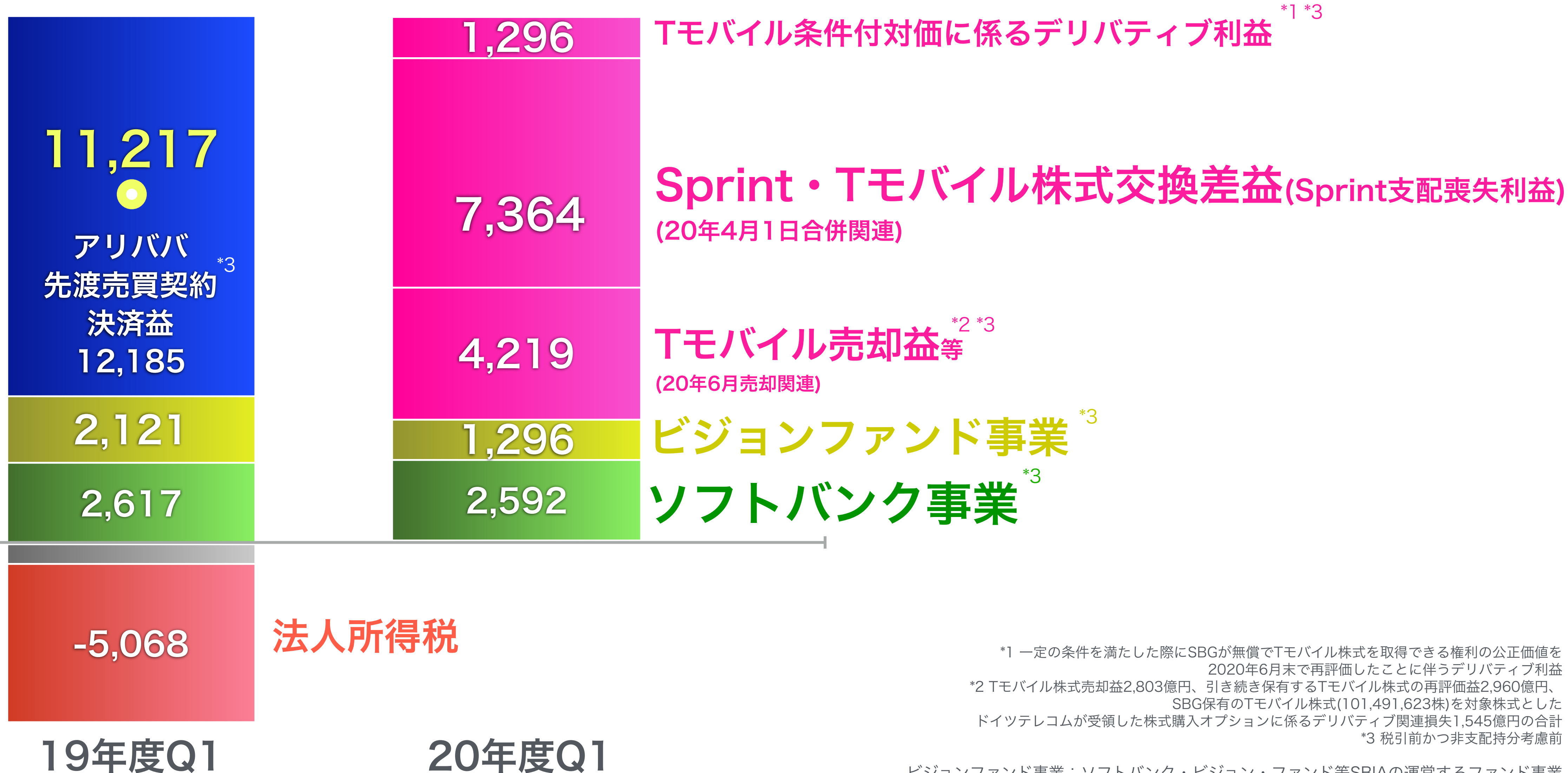
*1 税引前かつ非支配持分考慮前

ビジョンファンド事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業

当期純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

当期純利益

(億円)



*1 一定の条件を満たした際にSBGが無償でTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を2020年6月末で再評価したことに伴うデリバティブ利益
 *2 Tモバイル株式売却益2,803億円、引き続き保有するTモバイル株式の再評価益2,960億円、SBG保有のTモバイル株式(101,491,623株)を対象株式としたドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ関連損失1,545億円の合計
 *3 税引前かつ非支配持分考慮前

当期純利益

(億円)



*1 一定の条件を満たした際にSBGが無償でTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を2020年6月末で再評価したことに伴うデリバティブ利益
 *2 Tモバイル株式売却益2,803億円、引き続き保有するTモバイル株式の再評価益2,960億円、SBG保有のTモバイル株式(101,491,623株)を対象株式としたドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ関連損失1,545億円の合計
 *3 税引前かつ非支配持分考慮前

株主価値

アセットファイナンス

アセットファイナンス(ノンリコース)

アセットファイナンス(ノンリコース)

先渡売買契約^{*1}
2.1兆円
(アリババ)

将来**株式又は現金**にて決済可能

*1 アリババ株を活用した先渡契約、フロア契約、カラー契約、コールスプレッド

アセットファイナンス(ノンリコース)

先渡し売買契約^{*1}
2.1兆円
(アリババ)

将来**株式又は現金**にて決済可能

マージンローン
0.7兆円
(SBKK・Tモバイル)

担保**株式の価値のみ**に依拠した借入

*1 アリババ株を活用した先渡し契約、フロア契約、カラー契約、コールスプレッド

アセットファイナンス(ノンリコース)

先渡し売買契約^{*1}
2.1兆円
(アリババ)

将来株式又は現金にて決済可能
(対象株式以上の返済義務なし)

マージンローン
0.7兆円
(SBKK・Tモバイル)

担保株式の価値のみに依拠した借入
(対象株式以上の返済義務なし)^{*2}

^{*1} アリババ株を活用した先渡し契約、フロア契約、カラー契約、コールスプレッド

^{*2} Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。

アセットファイナンス(ノンリコース)

先渡売買契約^{*1}
2.1兆円
(アリババ)

将来株式又は現金にて決済可能
(対象株式以上の返済義務なし)

マージンローン
0.7兆円
(SBKK・Tモバイル)

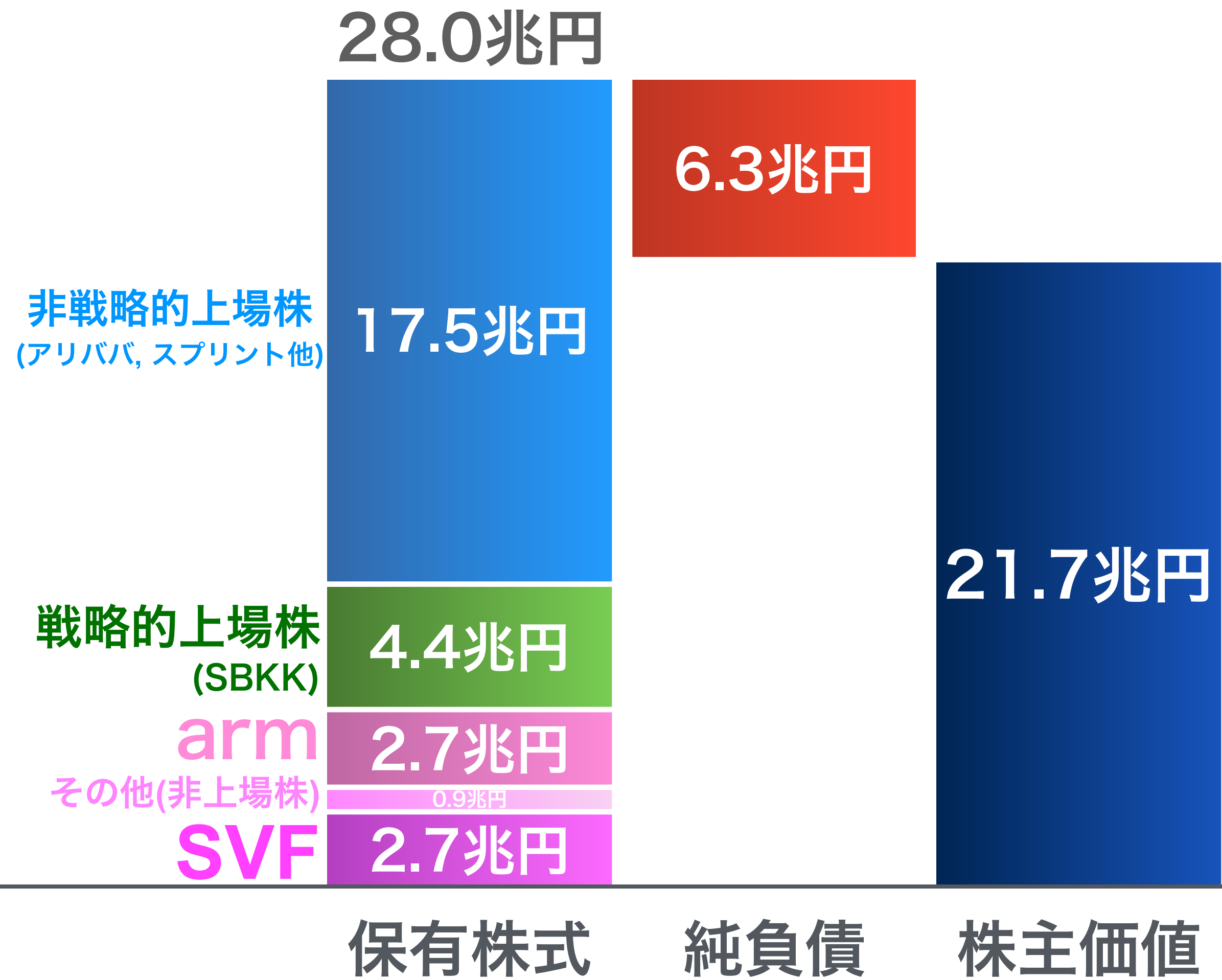
担保株式の価値のみに依拠した借入
(対象株式以上の返済義務なし)^{*2}

純負債と保有株式の両方から残高相当を控除^{*3}

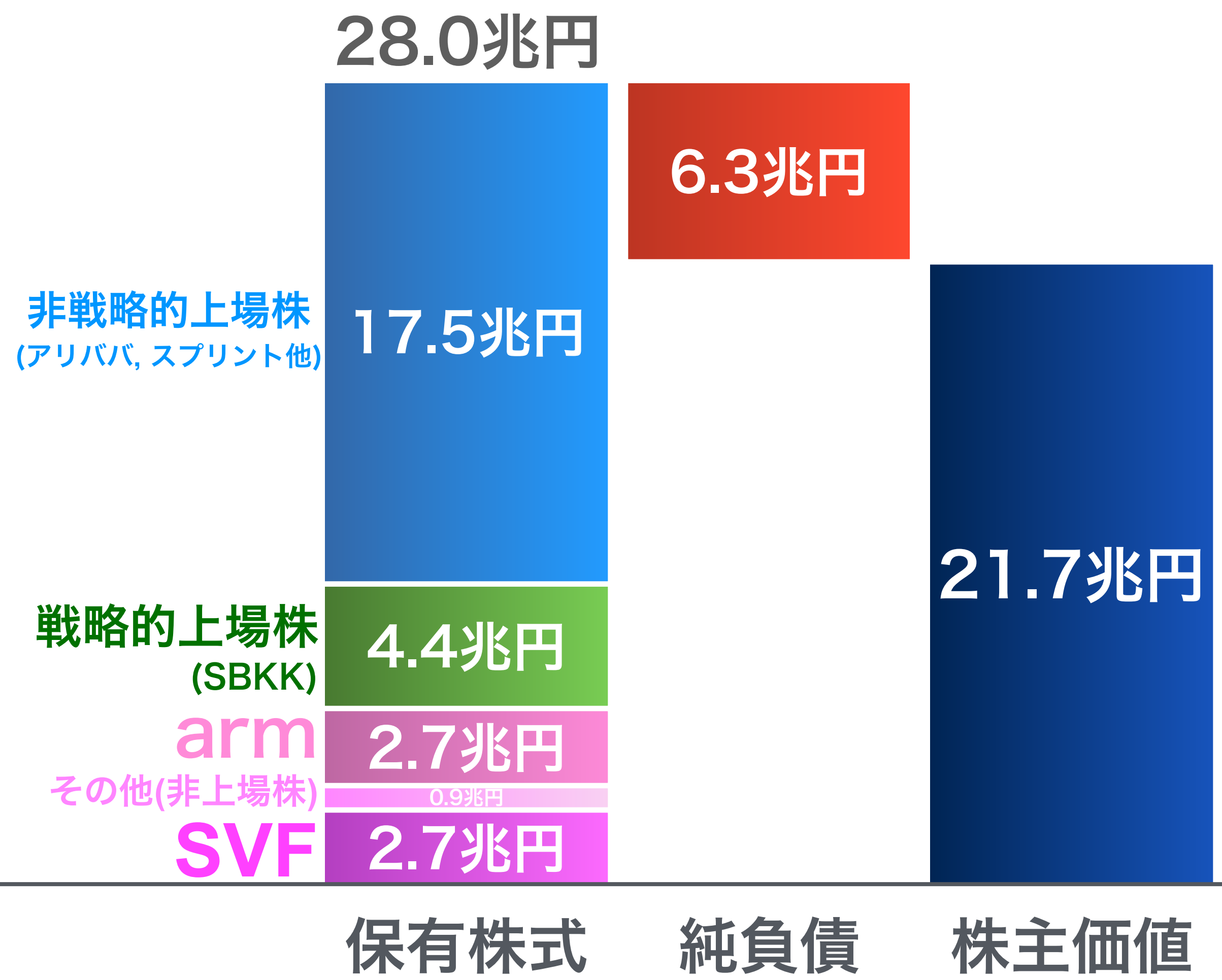
^{*1} アリババ株を活用した先渡契約、フロア契約、カラー契約、コールスプレッド

^{*2} Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。

^{*3} アセットファイナンスの残高相当額：詳細はAppendix.を参照



2020年3月末

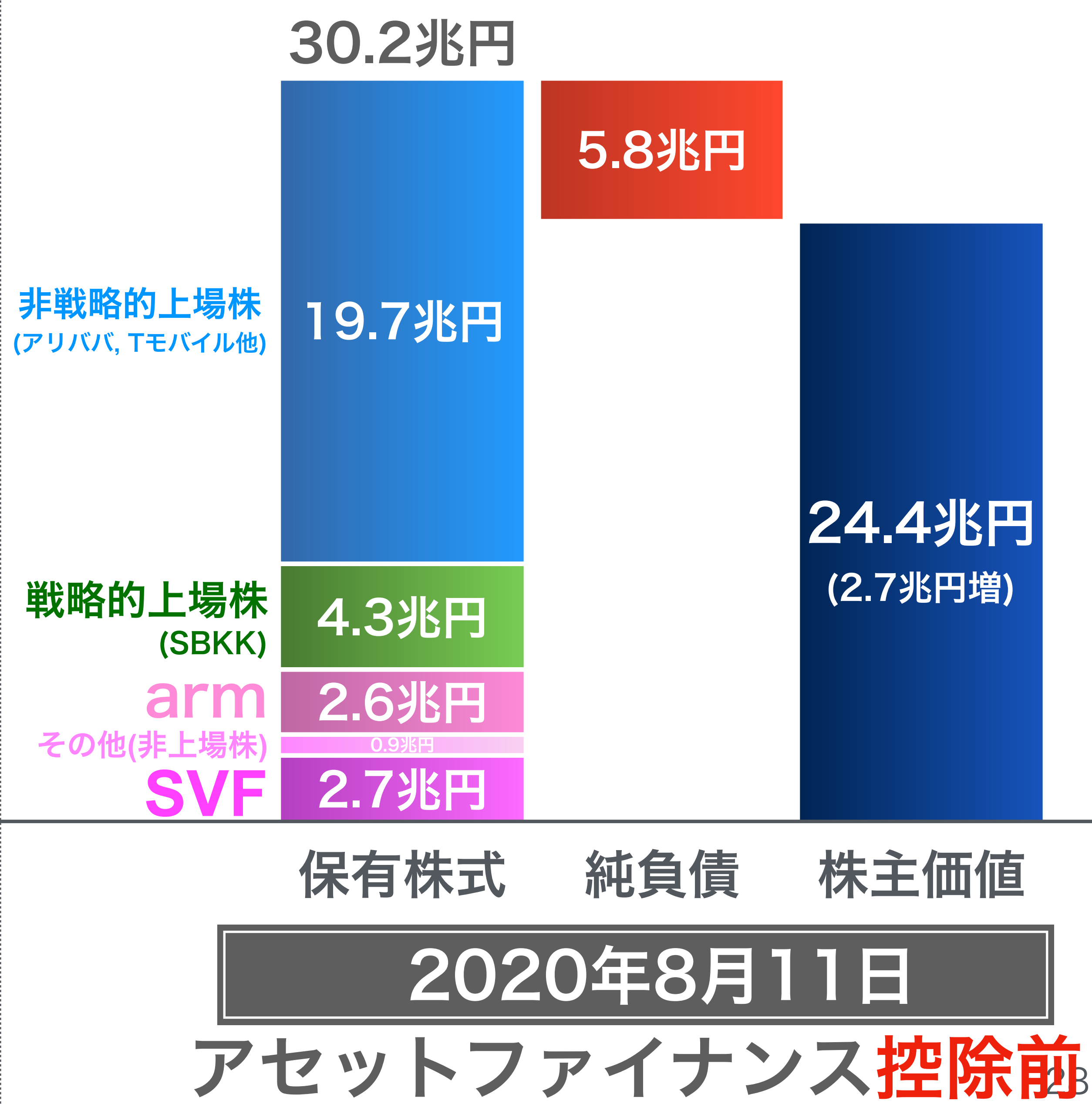
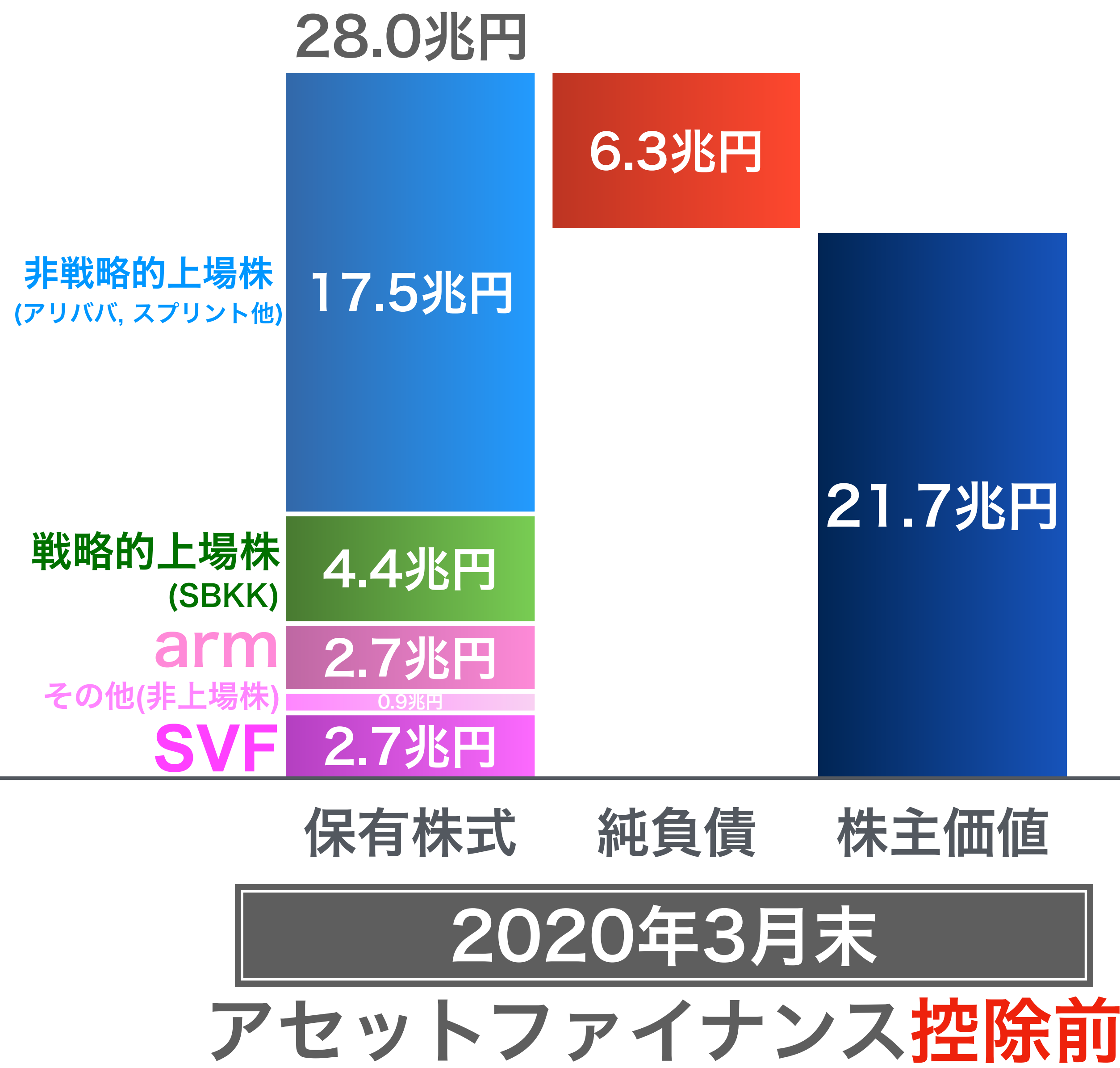


2020年3月末

アセットファイナンス **控除前**

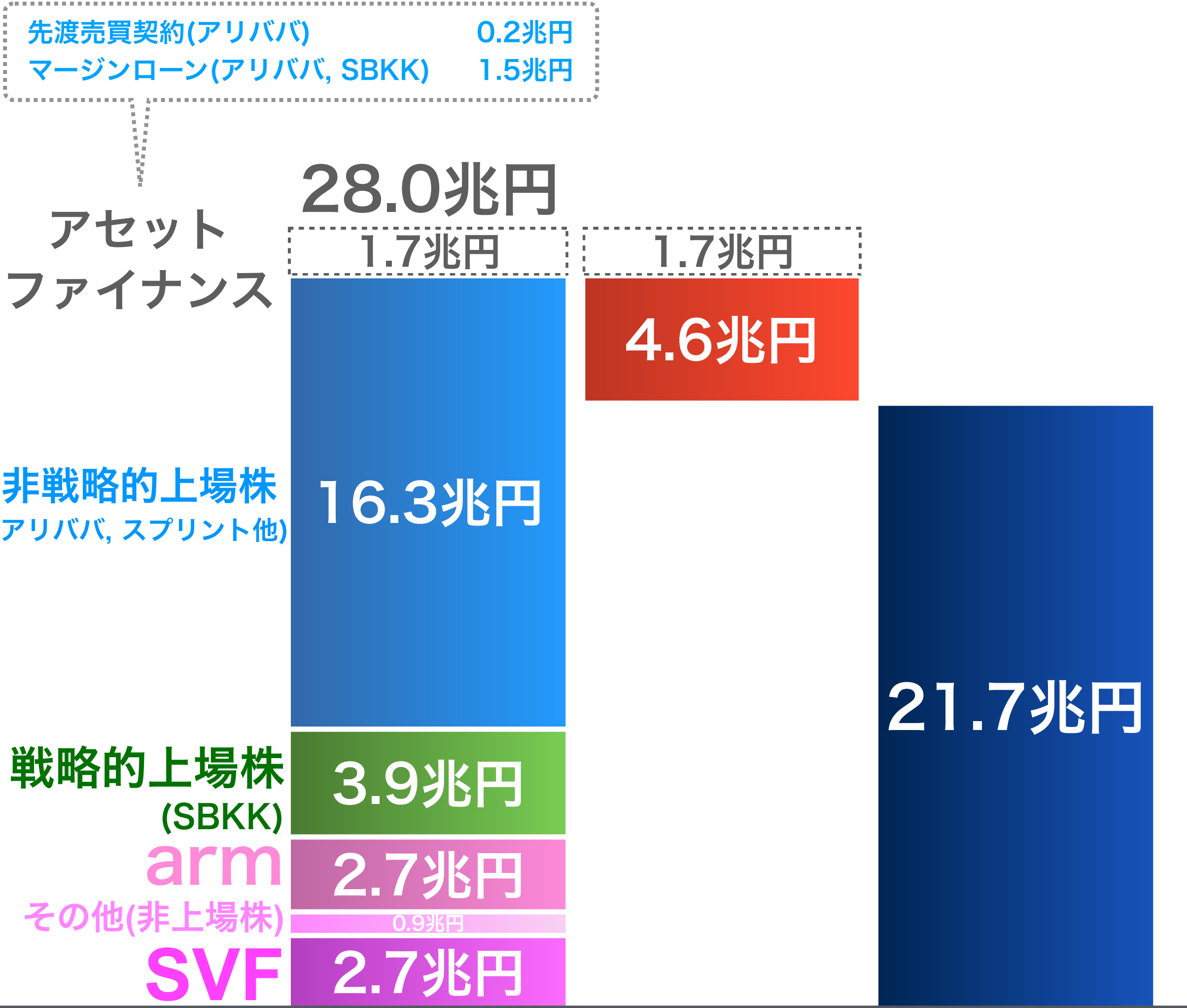
・ 株価：2020年3月31日終値（日本）、2020年3月31日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年3月31日時点）」を参照

・ 株価：2020年8月7日終値（日本）、2020年8月10日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年8月11日時点）」を参照



株価：2020年3月31日終値（日本）、2020年3月31日終値（米国）
 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年3月31日時点）」を参照

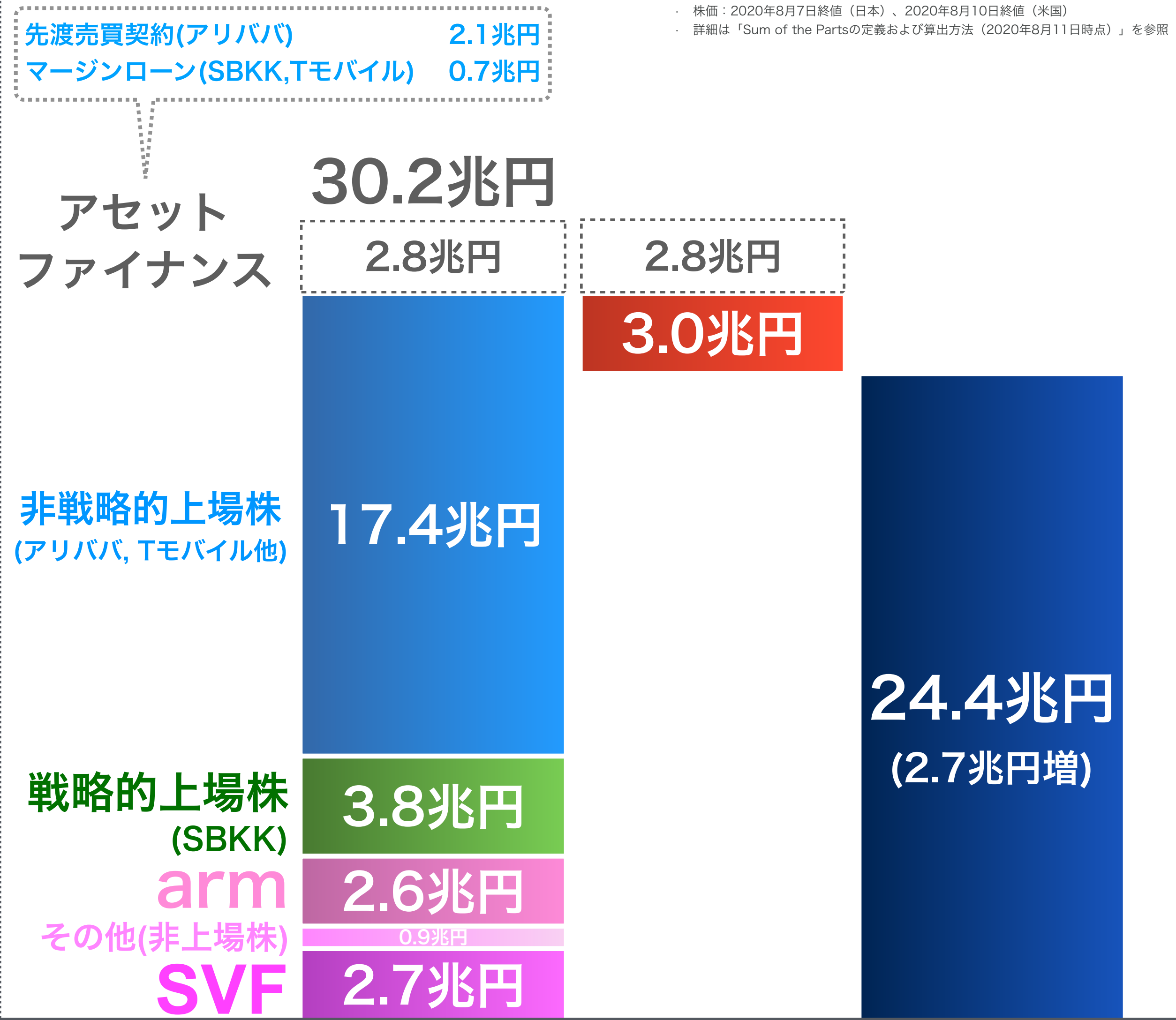
株価：2020年8月7日終値（日本）、2020年8月10日終値（米国）
 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年8月11日時点）」を参照



保有株式 純負債 株主価値

2020年3月末

アセットファイナンス **控除後**



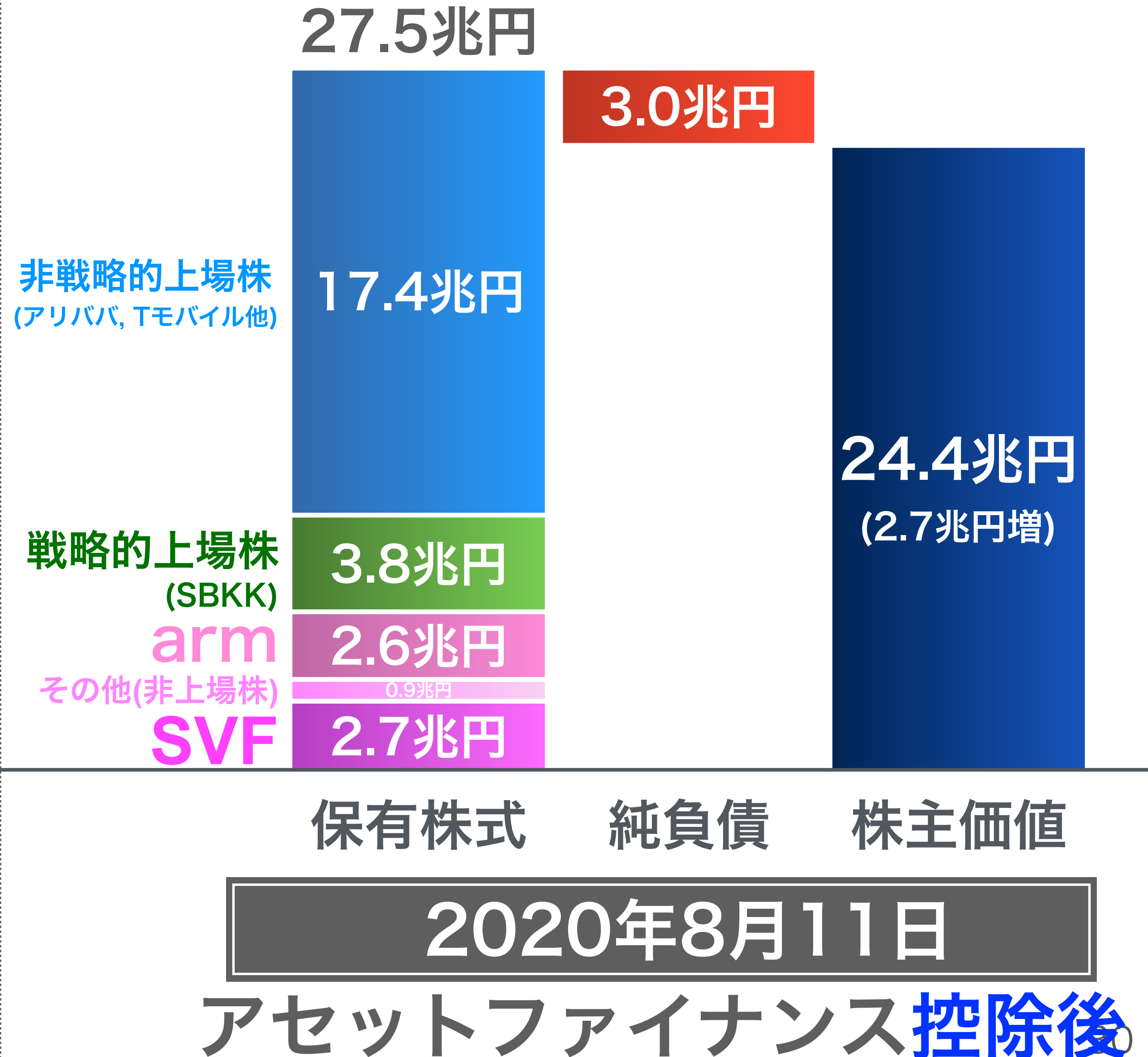
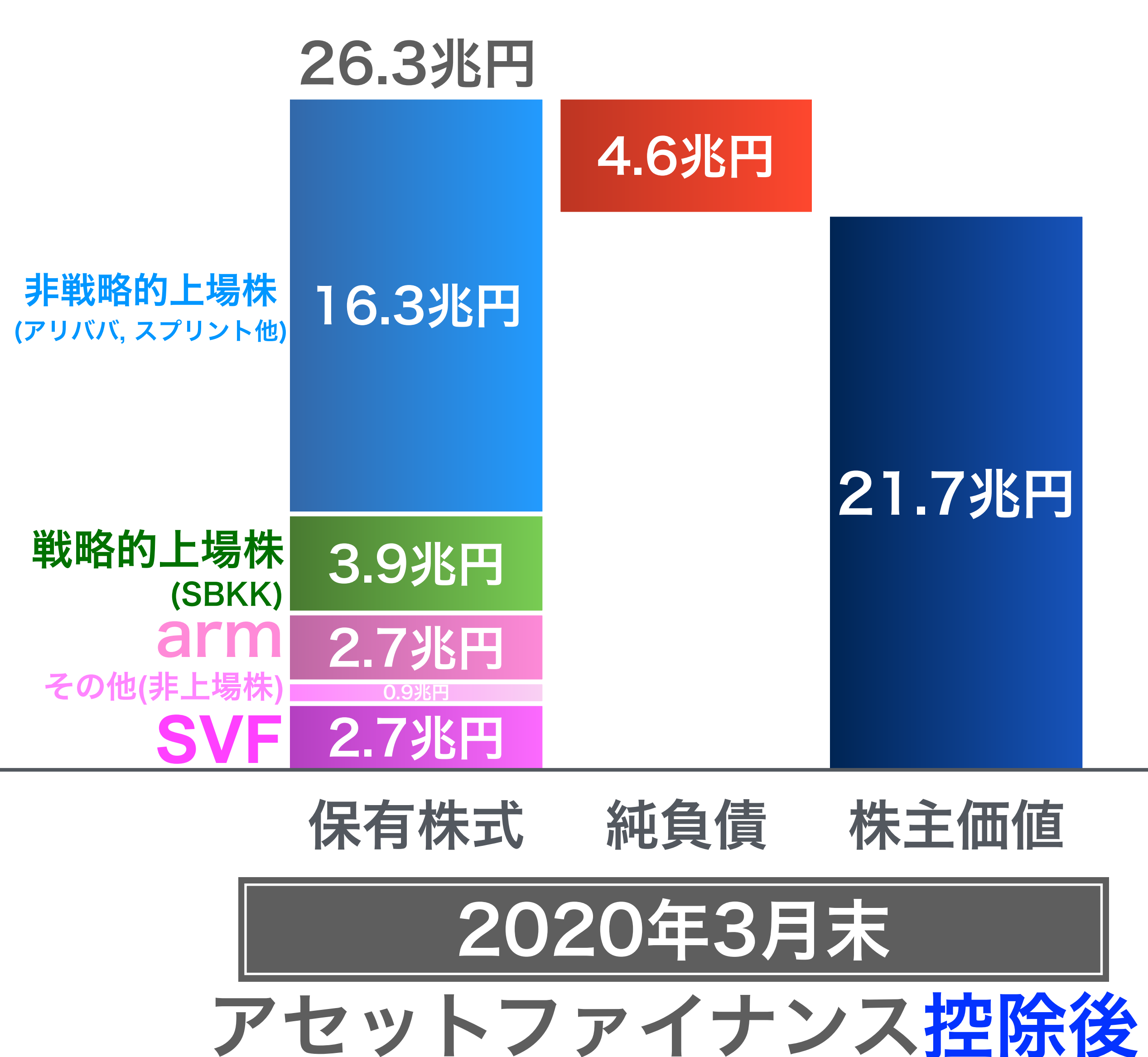
保有株式 純負債 株主価値

2020年8月11日

アセットファイナンス **控除後**

・ 株価：2020年3月31日終値（日本）、2020年3月31日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年3月31日時点）」を参照

・ 株価：2020年8月7日終値（日本）、2020年8月10日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年8月11日時点）」を参照



純負債/保有株式率

LTV

11%

通常時25%未満で運用
(異常時でも上限35%)

27.5兆円

3.0兆円

純負債

保有株式

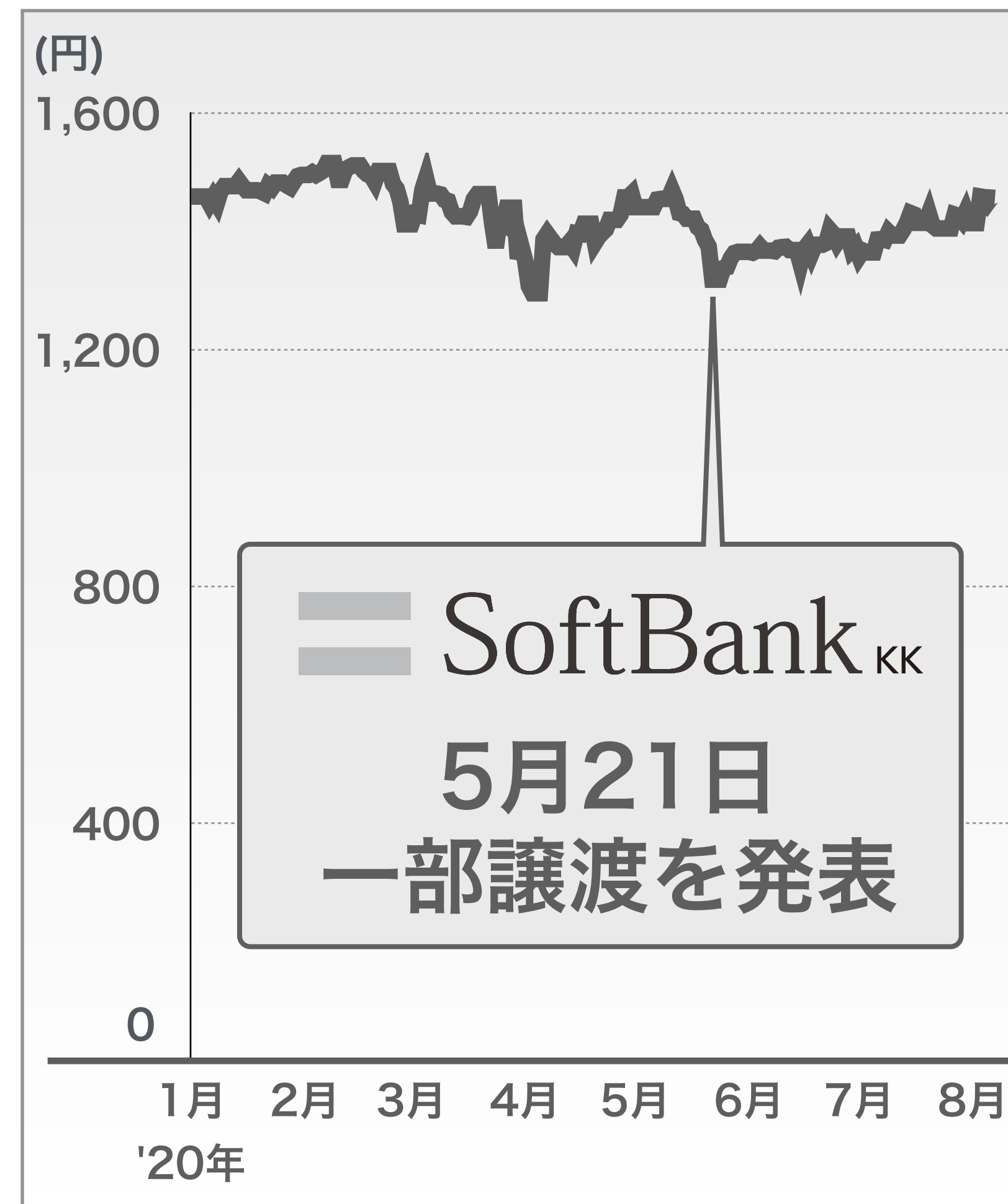
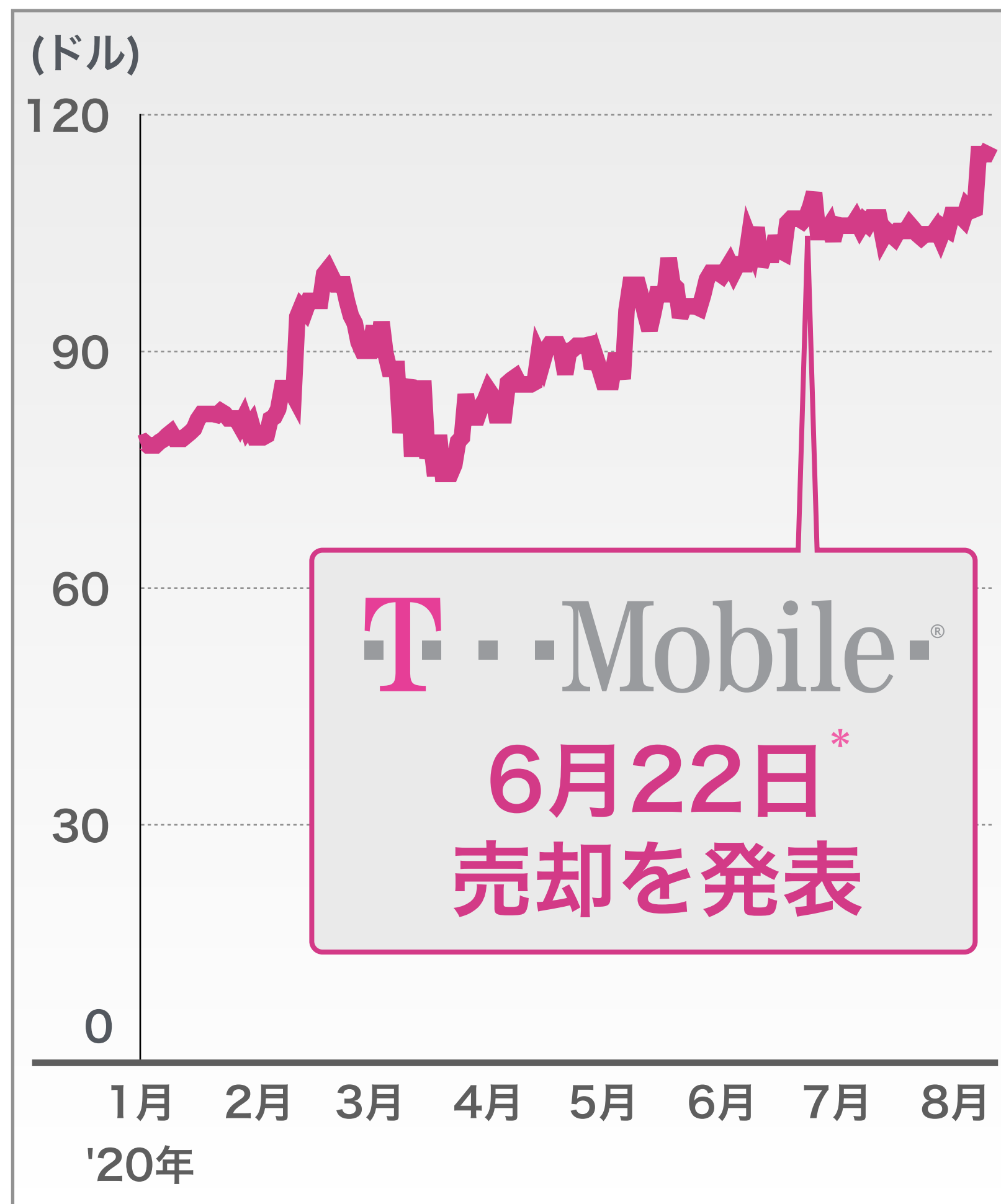
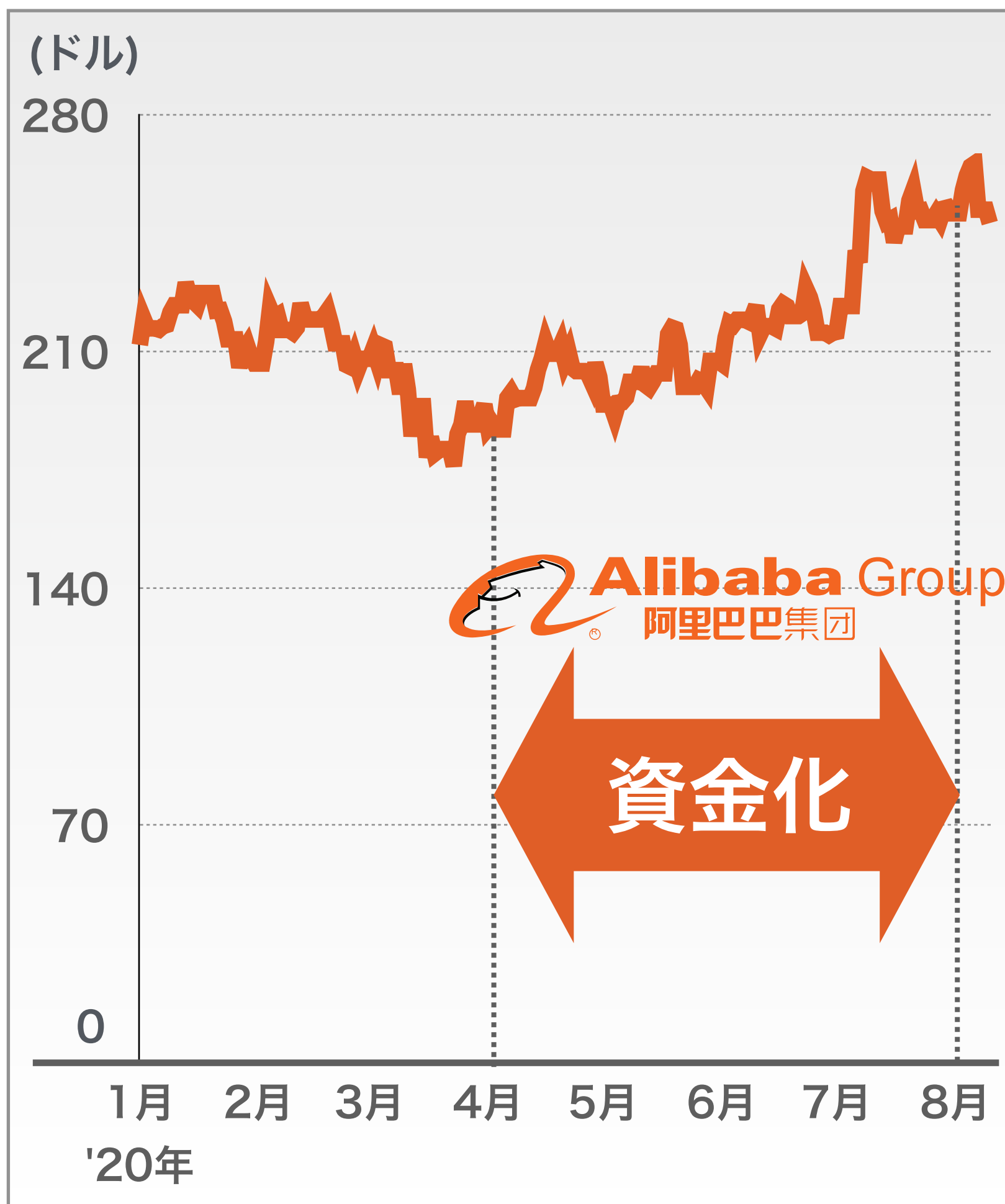
保有株式 = ペーパーマネー

売却すると暴落する

保有株式 = ペーパーマネー

売却すると暴落するか???

株価パフォーマンス



市場に悪影響を与えず資金化

自己株式の取得

最大
2.5兆円

実行済
1.0兆円

最大2.5兆円：2020年3月13日に発表した自己株式の取得の総額(5,000億円)と、2020年3月23日に発表した4.5兆円プログラム内で言及された自己株式の取得の総額(最大2兆円)の合計

自己株式の取得

最大
2.5兆円

未実行
1.5兆円

実行済
1.0兆円

今後の不確実性等に鑑み
完了時期は柔軟に実施
(2021年4月以降となる可能性あり)

最大2.5兆円：2020年3月13日に発表した自己株式の取得の総額(5,000億円)と、2020年3月23日に発表した4.5兆円プログラム内で言及された自己株式の取得の総額(最大2兆円)の合計

一株当たり株主価値情報のホームページ **日次開示** 取り止め

ビジョンファンドの投資が進展し未上場株も増加しているが、
未上場株式の評価損益の洗い替えは四半期毎。
結果として投資家の誤った判断に繋がる恐れあり。



今後は四半期決算ごとに開示

保有資産の状況

売上高

(12ヶ月累計)

8.0兆円

米国会計基準

5.9兆円

35%増

12年 3月期	13年 3月期	14年 3月期	15年 3月期	16年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	20年 3月期



純利益 (税引後)

(12ヶ月累計)

米国会計基準

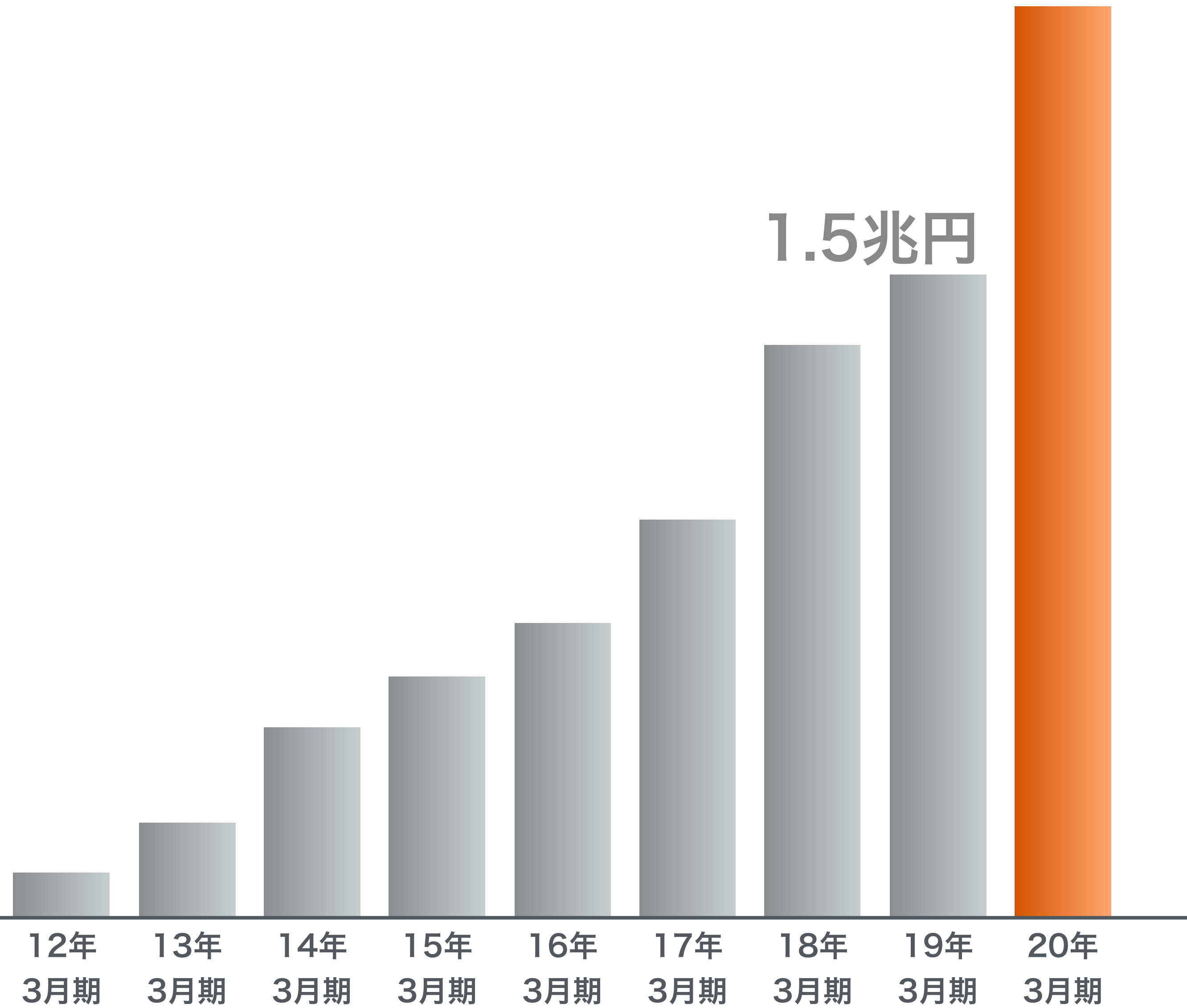
Non-GAAP

株式報酬費用/無形資産償却/
投資の再評価益等の一時損益を除く

2.1兆円

1.5兆円

42%増



売上高

(億円)

11,649

11,726

19年度Q1

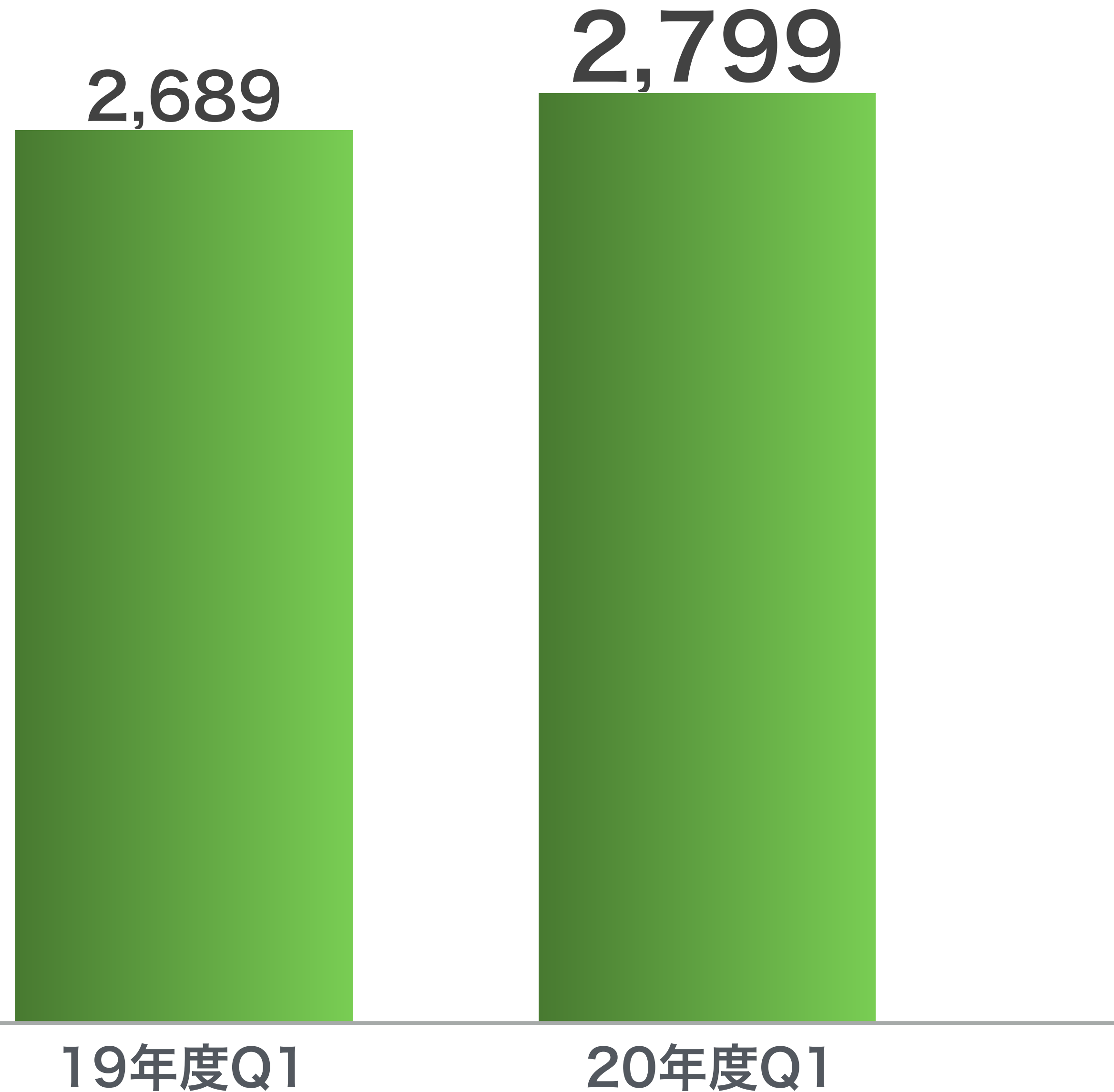
20年度Q1

1%増

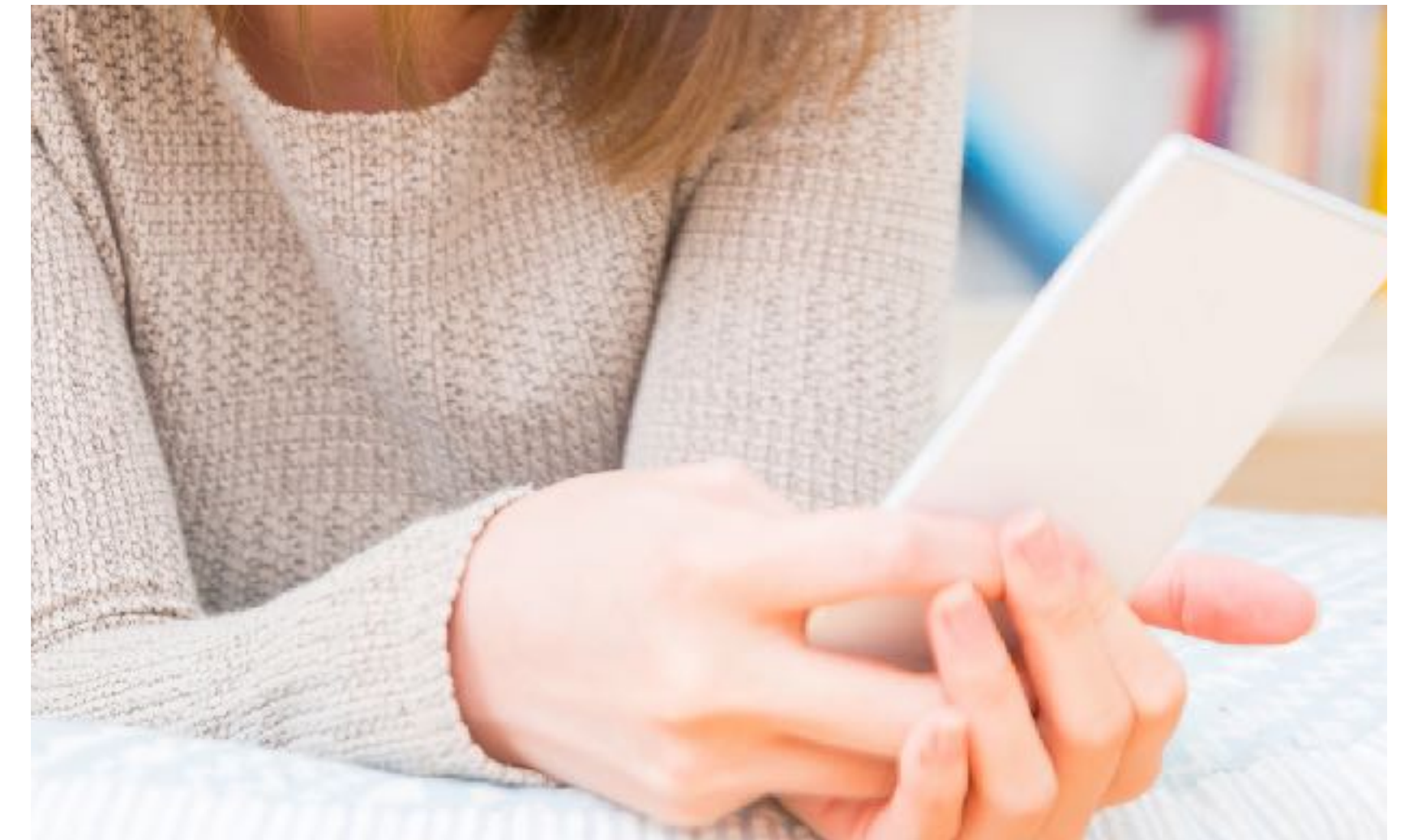


営業利益

(億円)



4%増



armベースチップ出荷数 (累計)

(個)

1,720億

1,484億

1990 '93 '96 '99 '02 '05 '08 '11 '14 '17 '20 (年)



各年6月末時点

(出所) Arm 43

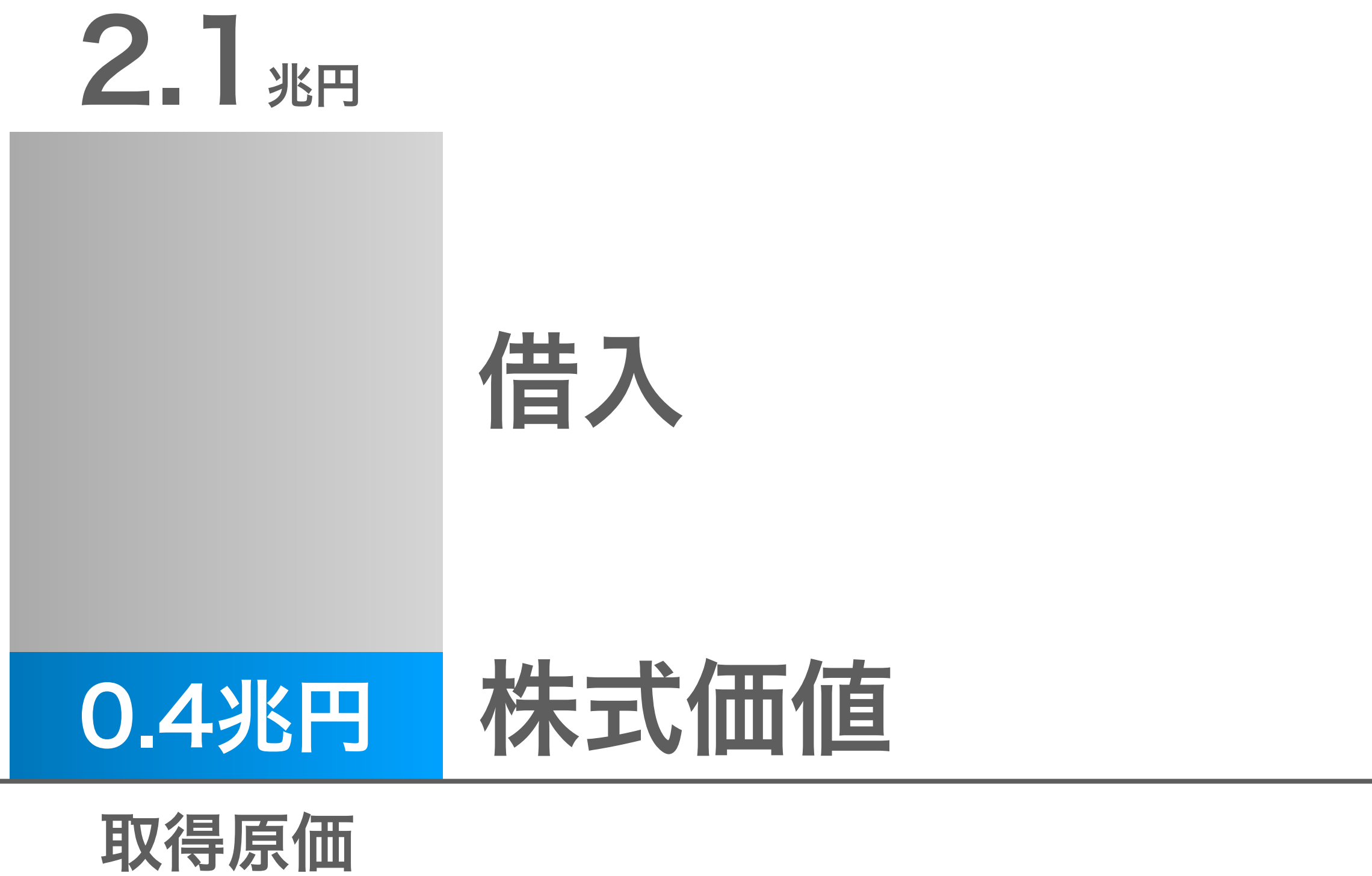
A close-up photograph of a microchip on a circuit board, with a blue color cast. The chip is square and dark, surrounded by intricate circuitry and gold-colored pads.

arm

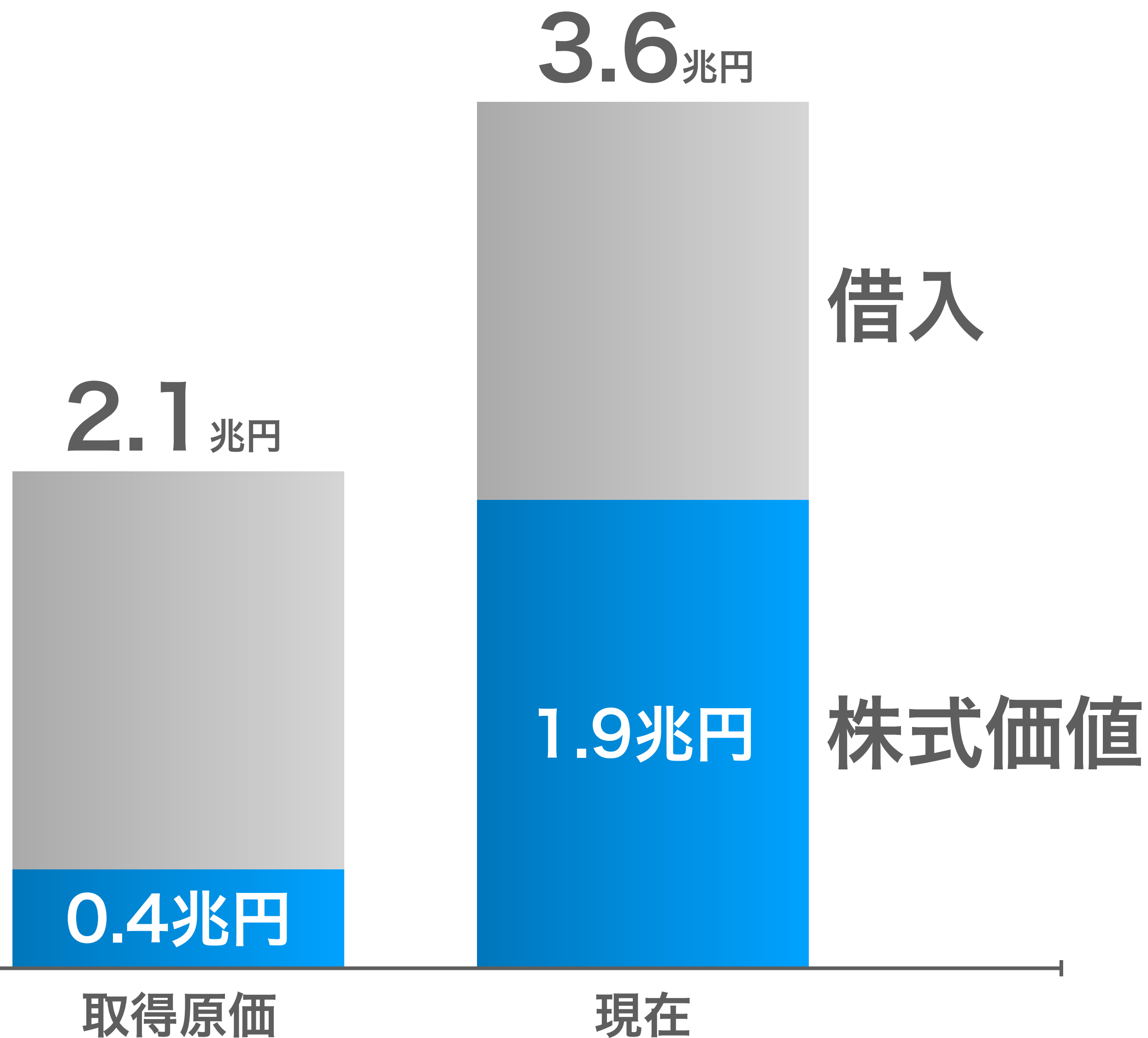
IoTサービス事業を
分社化へ
半導体IP事業に集中

Sprint投資の実績

Sprint投資の実績



Sprint投資の実績



IRR 25%

1ドル = 105.59円 (2020年8月7日TTM)

現在 = (a) 売却済のTモバイル株式の価値 + (b) 株式購入オプションの対象となる株式の価値 + (c) 売却および株式オプションの対象とならない株式の価値 + (d) 新Tモバイル株式(48,751,557株)を無償で取得できる権利の公正価値

(a) 売却済のTモバイル株式の価値：売却価額の総額(20.1十億ドル)

(b) 株式購入オプションの対象となる株式の価値：ドイツテレコムが受領する株式購入オプションの対象となる株式数(101,491,623株)に、2020年8月10日のTモバイル株の終値を乗じて算出。株式購入オプションの契約時に公正価値で計上したデリバティブ金融負債の金額(1,442百万ドル)を除く。

(c) 売却および株式オプションの対象とならない株式の価値：当社が2020年4月1日時点で保有している株数から、上記の(a)および(b)の対象とならない株式数を差し引いた株式数(4,800,000株)に、2020年8月10日のTモバイル株の終値を乗じて算出。

(d) 新Tモバイル株式(48,751,557株)を無償で取得できる権利の公正価値：新Tモバイル普通株式の45日間の出来高加重平均価格が、2022年4月1日から2025年12月31日の期間に150米ドル以上となった場合に、ソフトバンクグループ株式会社が無償で新Tモバイル株式(48,751,557株)を取得できる権利の2020年6月末時点の公正価値。

取得原価：付随費用を含まない

借入：日本円による買収時の調達額(1.65兆円)。

IRR：株式価値に係るIRR。2020年6月24日付プレスリリース「当社持分法適用関連会社 (T-Mobile US, Inc.) 株式の売却に関する売却株式数および売却価額のお知らせ」で発表した売却および関連取引の実施に関連してTモバイルに対して支払う費用(300百万ドル)を考慮。

今後、(i) 特定の事項に起因する金銭的損失、及び(ii) 特定の状況下でのスプリント及びその子会社の周波数へのTモバイル及びその子会社のアクセス停止に起因する損失について、原則として当社はTモバイル及びその子会社に対し補償を行う可能性があります。現時点で取得可能な情報に基づき、当社は、当社が負担し得る補償額は合計で2億米ドルを超えないものと想定しています(補償請求を受ける可能性及び一定の損失に関してTモバイルとの間で最初の2億米ドルについて分担することを考慮済み)が、これは本IRRの計算には考慮していません。

SoftBank Vision Fund

SoftBank Vision Fund 1

86社



ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

1.8兆円

(\$16.5bn)



価値増 (29社)

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例：NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

1.8兆円

(\$16.5bn)



**価値増
(29社)**

▲1.6兆円

(-\$14.5bn)



**価値減
(48社)**

実現損失
▲0.06兆円
(-\$0.5bn)

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例：NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

1.8兆円

(\$16.5bn)



**価値増
(29社)**

▲1.6兆円

(-\$14.5bn)



**価値減
(48社)**

0.2兆円

(\$2.0bn)



実現損失
▲0.06兆円
(-\$0.5bn)

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1
SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前
SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの
実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。
1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算
社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例：NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

ビジョンファンド 上場投資 (2020年6月末時点)

(\$ mil)

(a)

会社名	累計投資額
Guardant Health	308
Vir Biotechnology	199
Slack	334
PingAn Good Doctor	400
10x Genomics	31
OneConnect	100
ZhongAn	550
Uber	7,666
(A) 上場投資 合計 (グロス)^{*1}	\$9,587
(B) 未上場投資+売却済投資等	\$72,700
(A)+(B) SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82,287

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド 上場投資 (2020年6月末時点)

(\$ mil)		(a)	(b)
	会社名	累計投資額	累計時価 ^{*1} (グロス)
	Guardant Health	308	2,265
	Vir Biotechnology	199	927
	Slack	334	1,012
	PingAn Good Doctor	400	836
	10x Genomics	31	326
	OneConnect	100	81
	ZhongAn	550	356
	Uber	7,666	6,907
(A)	上場投資 合計 (グロス)^{*2}	\$9,587	\$12,709
(B)	未上場投資+売却済投資等	\$72,700	\$71,559
(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82,287	\$84,268

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 累計時価=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド 上場投資 (2020年6月末時点)

(\$ mil)	(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
会社名	累計投資額	累計時価 ^{*1} (グロス)	累計損益 (グロス)	倍率 ^{*2}
Guardant Health	308	2,265	+\$1,957	7.4x
Vir Biotechnology	199	927	+\$728	4.7x
Slack	334	1,012	+\$678	3.0x
PingAn Good Doctor	400	836	+\$436	2.1x
10x Genomics	31	326	+\$295	10.5x
OneConnect	100	81	-\$19	0.8x
ZhongAn	550	356	-\$194	0.6x
Uber	7,666	6,907	-\$759	0.9x
(A) 上場投資 合計 (グロス)^{*3}	\$9,587	\$12,709	+\$3,121	1.3x
(B) 未上場投資+売却済投資等	\$72,700	\$71,559	-\$1,141	
(A)+(B) SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82,287	\$84,268	+\$1,980	

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 累計時価=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

3. 上場投資 合計: SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

SBG連結目線: NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド 上場投資 (2020年8月10日時点)

(\$ mil)

(a)

会社名	累計投資額
Guardant Health	308
Vir Biotechnology	199
Relay Therapeutics	300
Slack	334
PingAn Good Doctor	400
10x Genomics	31
OneConnect	100
ZhongAn	550
Uber	7,666
上場投資 合計 (グロス)^{*1}	\$9,887

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド 上場投資 (2020年8月10日時点)

(\$ mil)		(a)	(b)
	会社名	累計投資額	累計時価 ^{*1} (グロス)
	Guardant Health	308	2,332
	Vir Biotechnology	199	1,203
	Relay Therapeutics	300	1,147
	Slack	334	1,006
	PingAn Good Doctor	400	861
	10x Genomics	31	336
	OneConnect	100	90
	ZhongAn	550	433
	Uber	7,666	7,171
	上場投資 合計 (グロス)^{*2}	\$9,887	\$14,578

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 累計時価=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド 上場投資 (2020年8月10日時点)

(\$ mil)	(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
会社名	累計投資額	累計時価 ^{*1} (グロス)	累計損益 (グロス)	倍率 ^{*2}
Guardant Health	308	2,332	+\$2,024	7.6x
Vir Biotechnology	199	1,203	+\$1,004	6.1x
Relay Therapeutics	300	1,147	+\$847	3.8x
Slack	334	1,006	+\$672	3.0x
PingAn Good Doctor	400	861	+\$461	2.2x
10x Genomics	31	336	+\$305	10.8x
OneConnect	100	90	-\$10	0.9x
ZhongAn	550	433	-\$117	0.8x
Uber	7,666	7,171	-\$495	0.9x
上場投資 合計 (グロス)^{*3}	\$9,887	\$14,578	+\$4,691	1.5x

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

1. 累計時価 = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

2. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

3. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

(2020年6月末時点)

累計投資額 **8.9兆円**
(\$82.3bn)

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

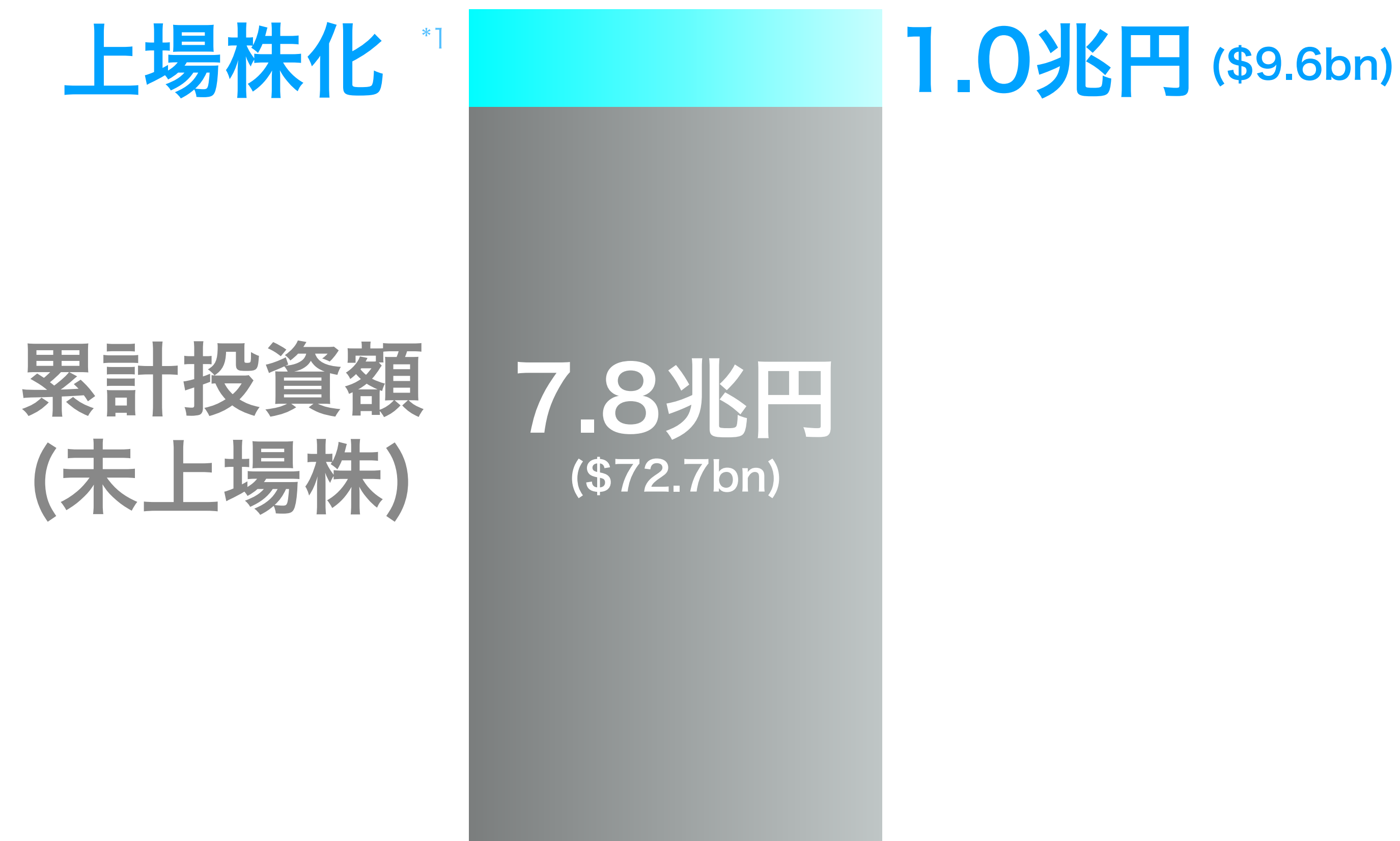
SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

(2020年6月末時点)



ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

*1 上場株化：SVF1開始後に上場した株式の累計投資額

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

(2020年6月末時点)

上場株利益

0.3兆円 (\$3.1bn)

上場株化^{*1}

1.0兆円 (\$9.6bn)

累計投資額
(未上場株)

7.8兆円
(\$72.7bn)

未上場株損

-0.1兆円 -(\$1.1bn)

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

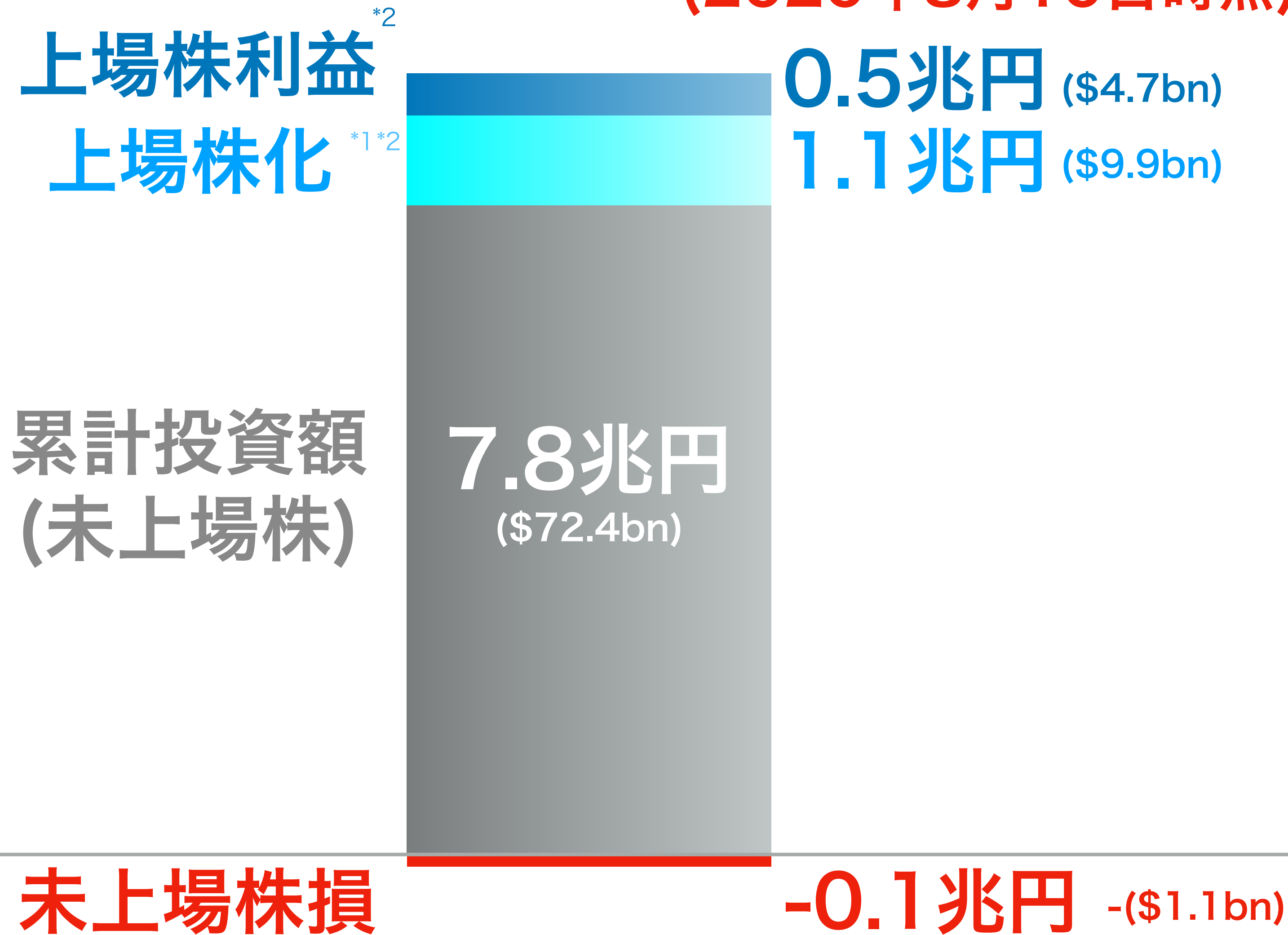
1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

*1 上場株化：SVF1開始後に上場した株式の累計投資額

ビジョンファンド 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

(2020年8月10日時点)



*1 上場株化：SVF1開始後に上場した株式の累計投資額

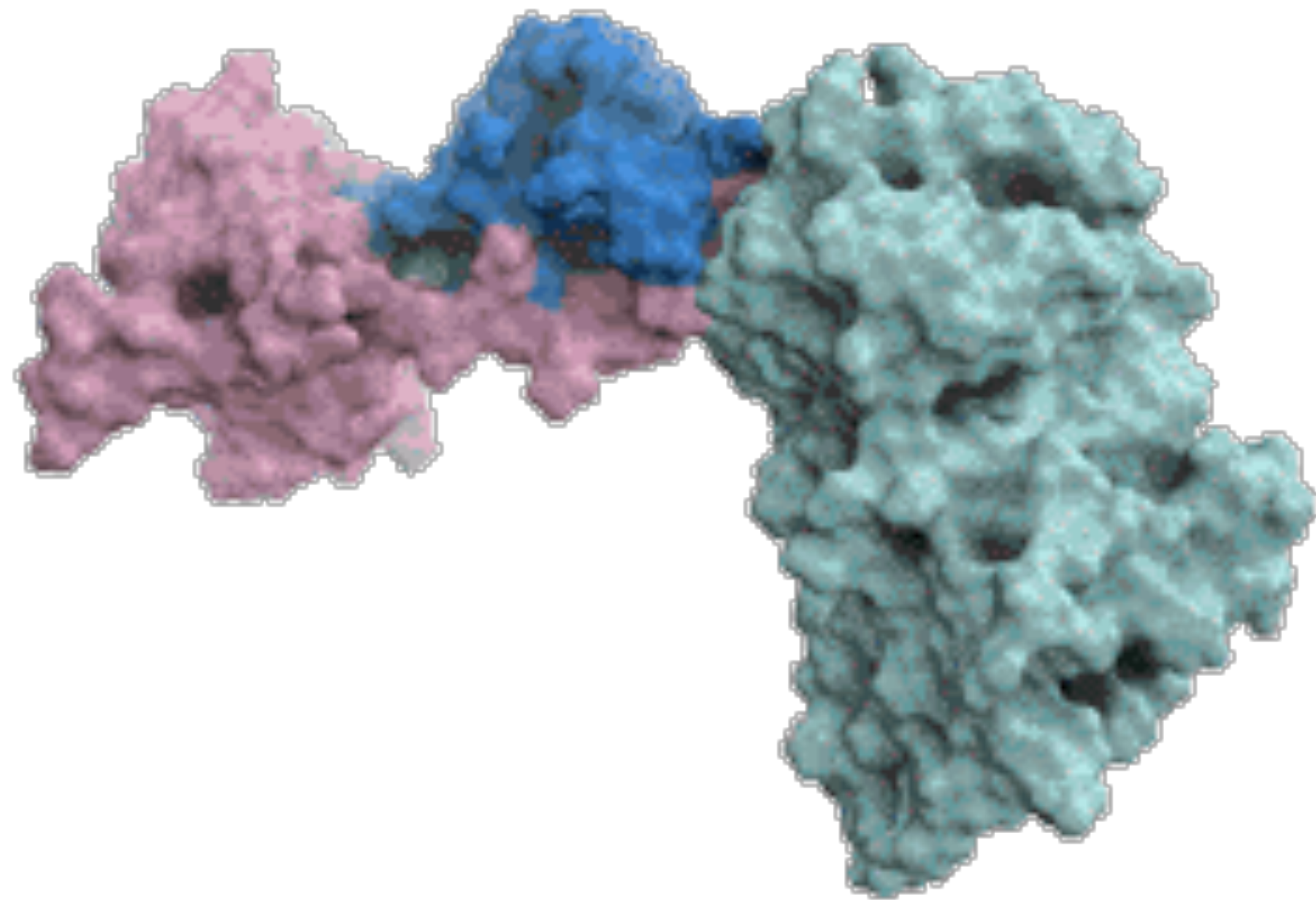
*2 SVF1開始から2020年8月10日まで

ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算



タンパク質を3D化し解析



RELAY
THERAPEUTICS

(SVF保有株式割合：32%)

AIでタンパク質の変化を解析し
創薬プロセスを革新

(2つのガン治療薬が臨床試験中)

Relay投資の実績



7月16日IPO

(\$1,147mil)
1,236億円

3.8倍

(\$300mil)
323億円

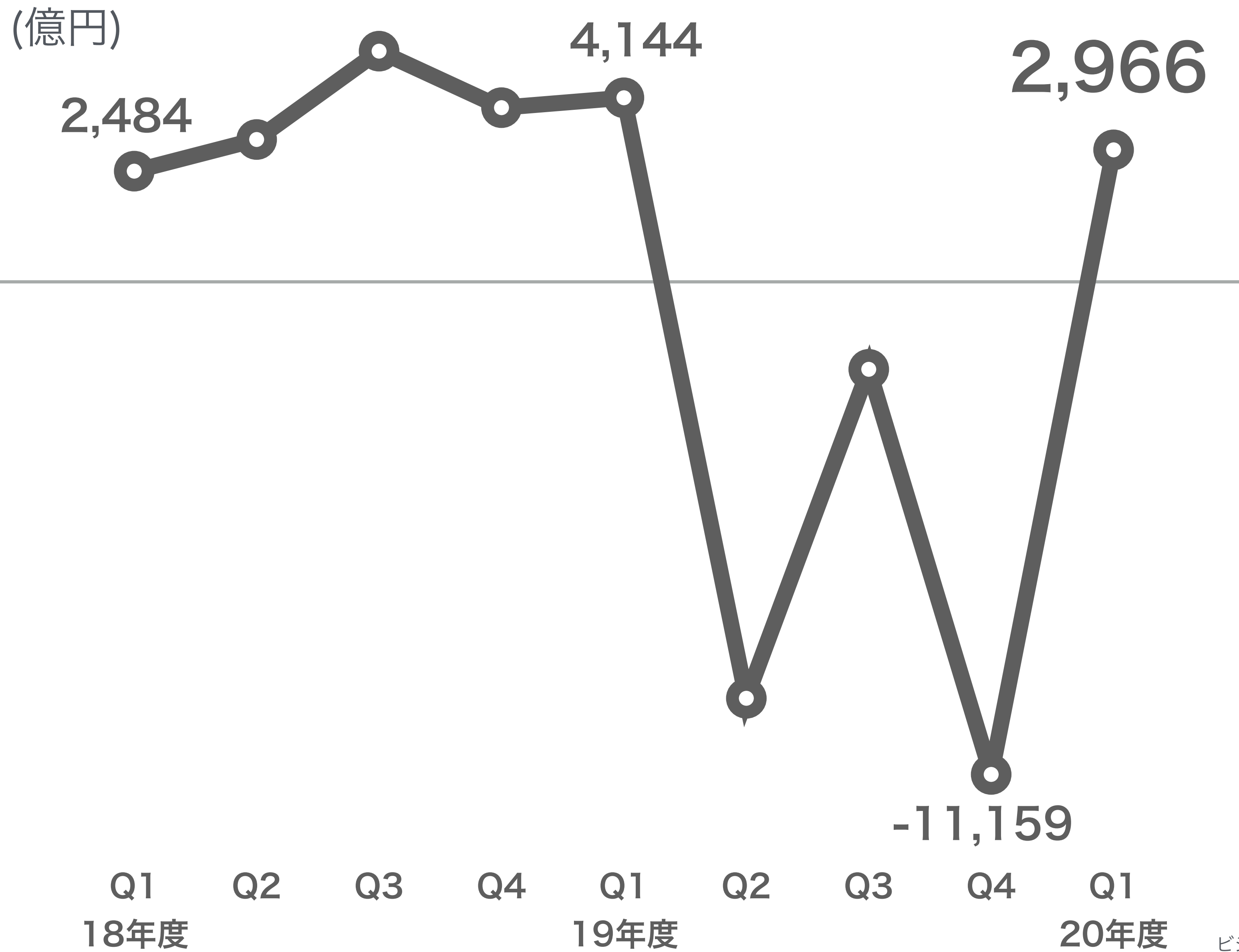


投資額
(2018年12月)

保有株式価値
(2020年8月10日時点)



ビジョンファンド事業 投資損益



反転回復

投資損益：デリバティブ関連損益含む

ビジョンファンド事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業

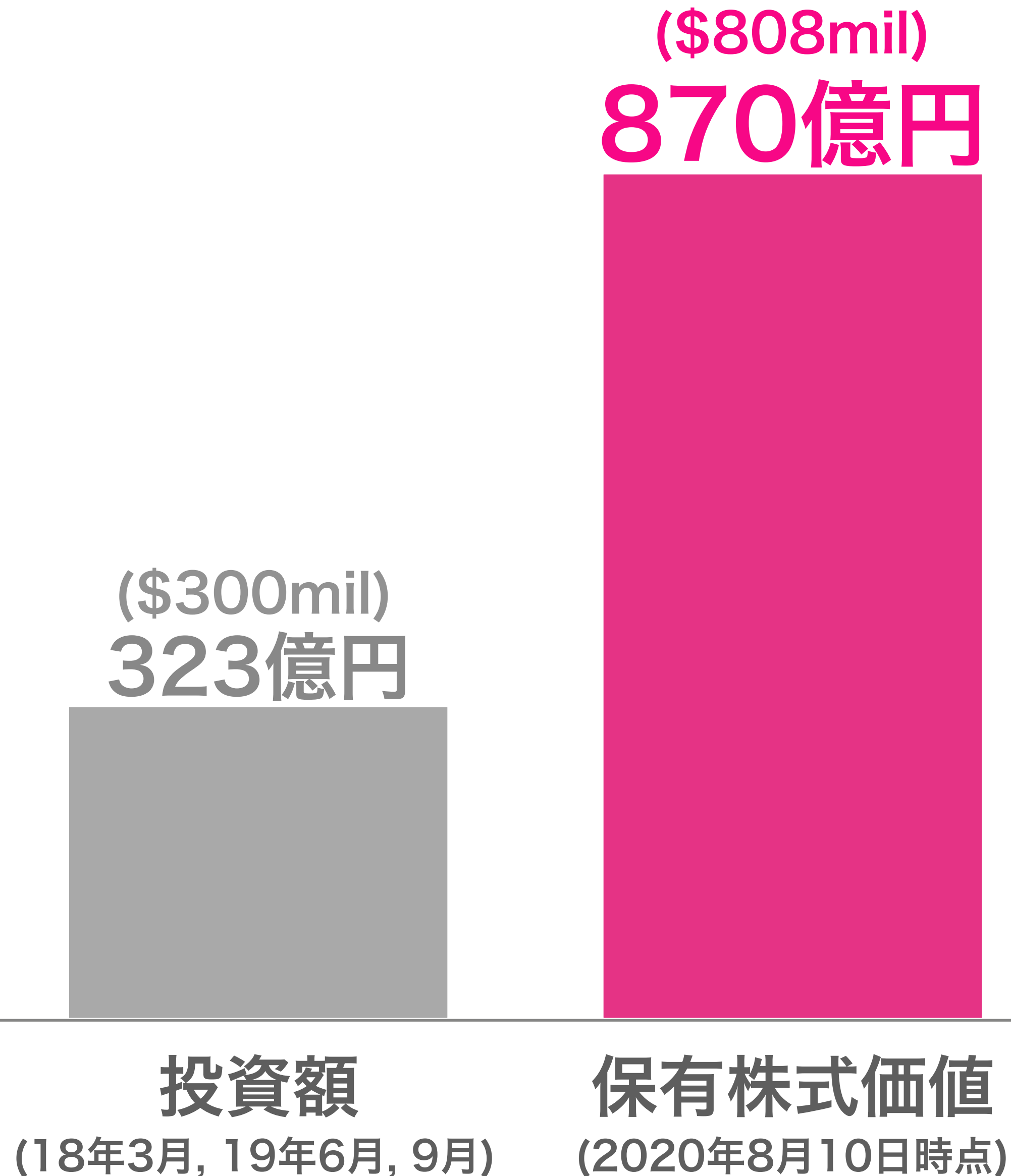
ビジョンプアンド以外の 投資先のIPO

レモネード投資の実績

Lemonade

7月2日IPO

SBG投資先



AIで
最適な保険を提供
2.7倍

1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

(出所) 投資額: Lemonade Form S-1

保有株式価値: S&P Capital IQ 67

投資運用子会社の設立について

設立目的：余剰資金の運用とアセットの多様化

資本金：600億円 (\$555mil)

株主構成：SBG 67% 孫正義 33%

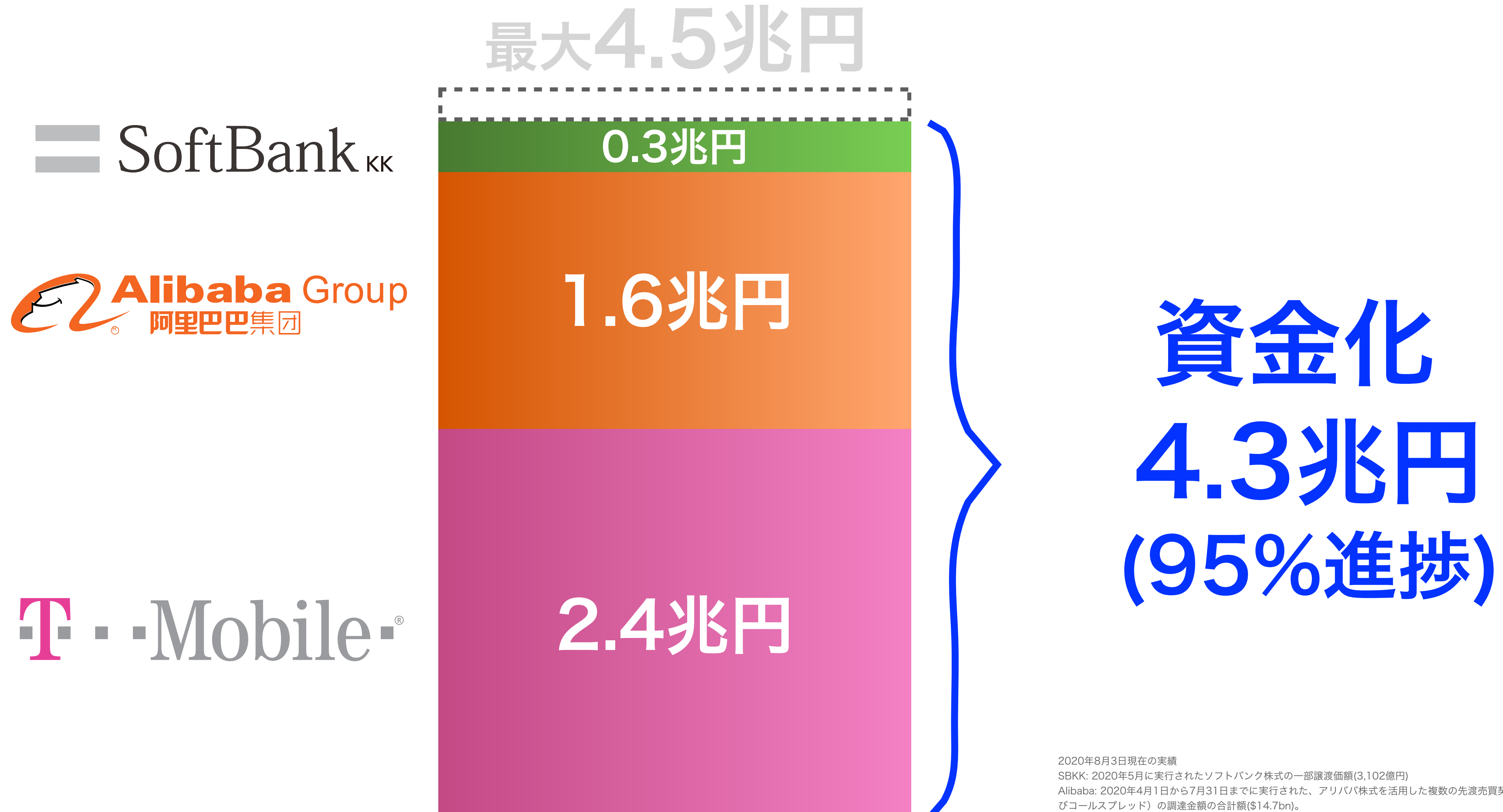
運用対象：主に流動性の高い上場株等

運用手法：直接投資・デリバティブ等

結論

保有資産の売却・資金化

(’20年3月23日発表)

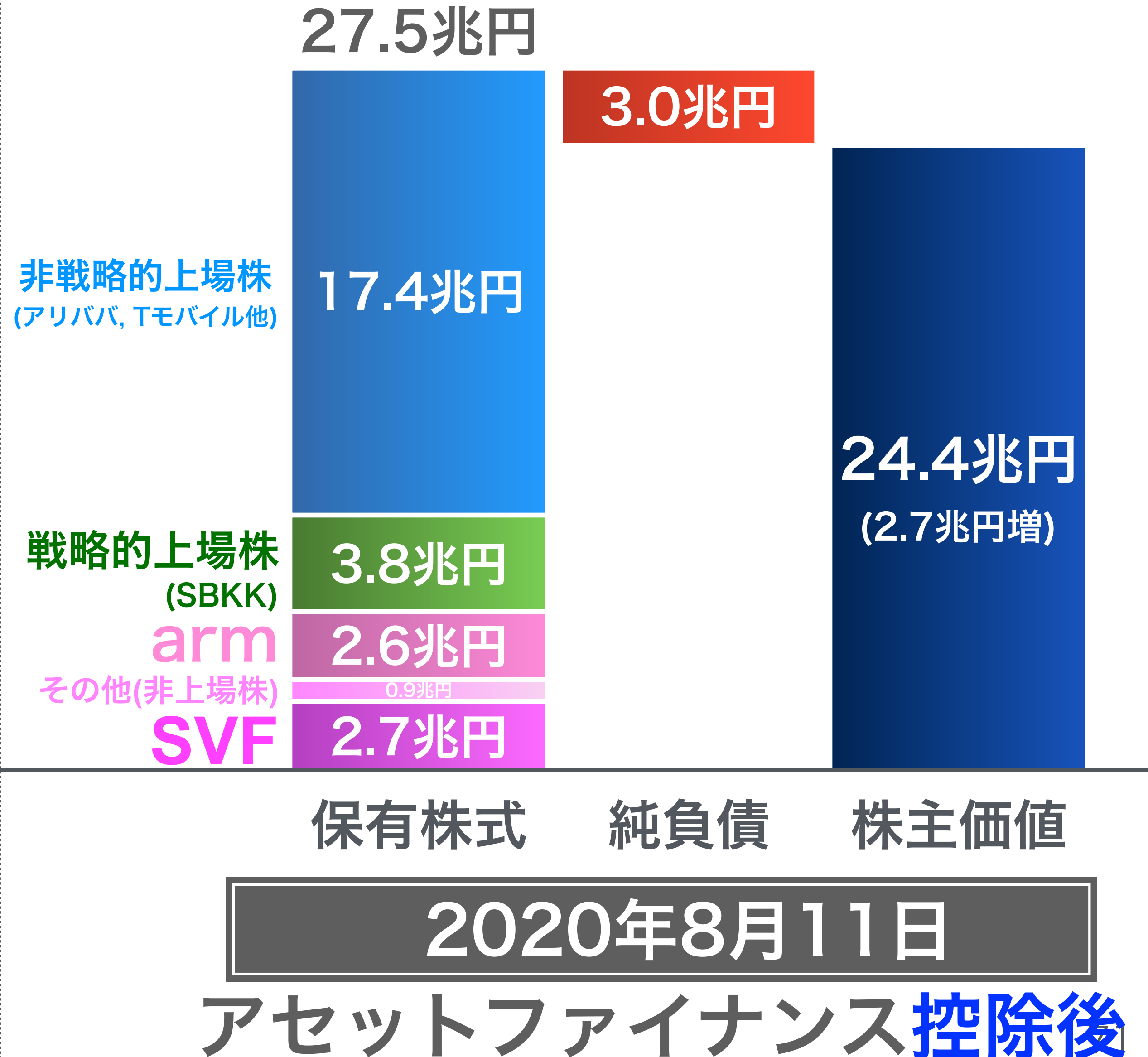
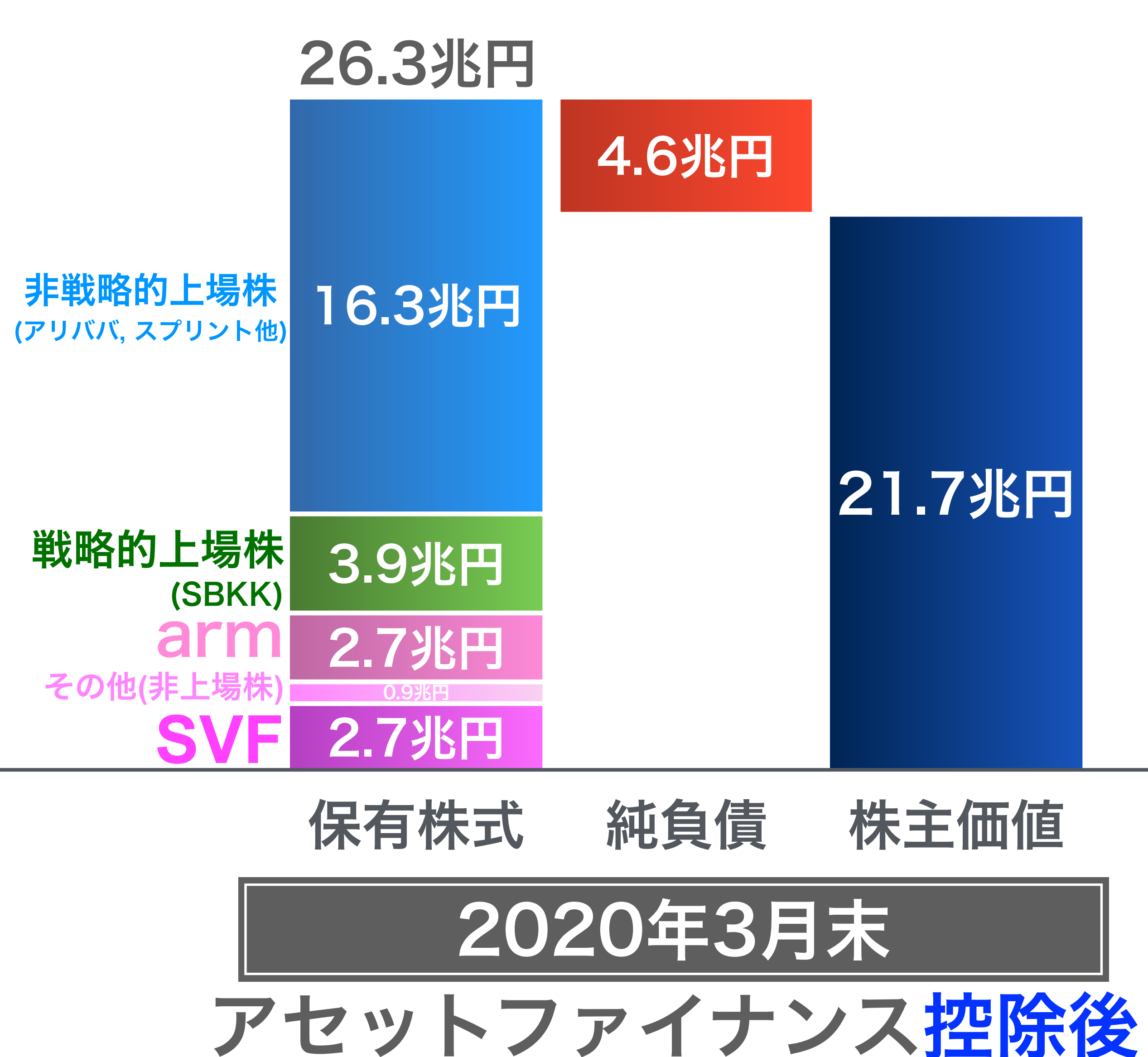


2020年8月3日現在の実績
SBKK: 2020年5月に実行されたソフトバンク株式の一部譲渡価額(3,102億円)
Alibaba: 2020年4月1日から7月31日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約・フロア契約・カラー契約およびコールスプレッド) の調達金額の合計額(\$14.7bn)。

Tモバイル: 売却価額の総額(\$20.1bn)およびマージンローンによる調達額からSBGによる当該保証債務の上限枠を控除した金額(\$2.3bn)の合計。
※2020年6月までの入金分: 1ドル = 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算
※2020年7月以降の入金分: 1ドル = 105.59円(2020年8月7日TTM)で換算

・ 株価：2020年3月31日終値（日本）、2020年3月31日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年3月31日時点）」を参照

・ 株価：2020年8月7日終値（日本）、2020年8月10日終値（米国）
 ・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2020年8月11日時点）」を参照



ソフトバンクへの懸念

負債過多

ビジョンファンド赤字

保有株の下落

事実 (20年度Q1)

純負債 1.6兆円削減*

ビジョンファンド反転

株主価値 2.7兆円増*

株主価値が拡大

SBG 株主価値

24兆円



SBG株主価値：8月7日終値（日本）、8月10日終値（米国）

株主価値の最大化へ



情報革命で人々を幸せに





Appendix

SVF1 投資成果 (2020年6月末時点)

(\$ bn)

		(a) *2 累計投資額	(b) *1 累計リターン (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計	\$9.6	\$12.7	+\$3.1
(B)	未上場投資+売却済投資 合計	\$72.7	\$71.6	-\$1.1
(C)=(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82.3	\$84.3	+\$2.0
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$24.1	\$23.4	
(内訳)	SVF1の純資産価値におけるSBGの持分		\$21.8	
	SBGへ分配済の金額 *3		\$1.6	
	SBGが受け取る成功報酬 *4		-	

1. 累計リターン=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前。

2. 累計投資額：SVF1開始から2020年6月30日までの累計投資額。売却済の投資（NVIDIA、Flipkart等）を含む。NVIDIAは2019年1月、Flipkartは2018年8月にそれぞれ精算済み。

3. SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2020年6月30日までに分配済の金額。

4. SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2020年6月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。投資期間終了以降に全額の支払いが行われた、過去に売却した投資案件に係る成功報酬は、クローバック条項の対象。

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2020年8月11日時点)

1. 純負債 ※アセットファイナンス控除後

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等
- SBGの有利子負債 = 連結有利子負債 - 子会社有利子負債 (独立採算)
- SBGの有利子負債：以下の(a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)を調整
 - (a) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (b) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債：連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (c) 2017年11月実行 円建てハイブリッドローン：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (d) 2020年6月30日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約・フロア契約・カラー契約) に係る株式先渡契約金融負債を控除。
なお、コールスプレッドに係るデリバティブ負債は有利子負債に含まれておりません。
 - (e) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
 - (f) 2020年7月に実行された、国内社債の買入額 (額面総額) を控除
- SBGの現預金等：以下の(g)、(h)、(i)、(j)、(k)、(l)の影響を考慮
 - (g) 2020年7月のアリババ株式を活用したマージン・ローンの全額返済に係る現金支出
 - (h) 下記の保有株式(n)-(v)に記載のTモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を加算
 - (i) 2020年7月1日から2020年8月3日までにSBGが取得した自己株式の取得価額の総額を減算
 - (j) 2020年7月に実行された、アリババ株式を活用したカラー契約の調達金額を加算
 - (k) 2020年7月に実行された、国内社債の買入額 (額面総額) を減算
 - (l) 2020年8月のTモバイルの株主割当による株式募集の売却に係る現金収入
- 連結有利子負債：ジャパンネット銀行の銀行業の預金を含まない
- 子会社有利子負債 (独立採算)：SBKK、SVF1、Arm等の有利子負債の合計

2. 保有株式 (保有株式価値) ※アセットファイナンス控除後

- 非戦略的上場株(アリババ・Tモバイル他)：下記の(m)、(n)、(o)の合計
 - (m) アリババ：2020年3月末時点のSBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(i)を控除して算出
 - (i) 2020年7月31日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約・フロア契約・カラー契約・コールスプレッド) の満期決済金額 (同社株価で算出) の合計額
 - (n) Tモバイル：下記の(ii)、(iii)の合計から(iv)、(v)を控除し算出
 - (ii) SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出(ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数(101,491,623株)を含む)
 - (iii) 一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値
 - (iv) ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
 - (v) Tモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額。
(Tモバイル株式を担保としたマージン・ローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。
なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。)
 - (o) その他(上場株式)：2020年6月末時点のSBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出(2020年7月1日から2020年8月11日の間に上場した会社の株式については、同期間で利用可能な最新のSBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出)
- 戦略的上場株(SBKK)：SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(p)を控除して算出
 - (p) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
- Arm：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- その他(非上場株式)：SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出。2020年7月1日から2020年8月11日の間に上場した会社の株式を除く。
- SVF：SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等

3. 株主価値

- 株主価値 = 保有株式 - 純負債

4. その他

- 株価：日本市場は2020年8月7日終値、米国市場は8月10日終値
- 為替：1ドル = 105.95円

• SBG = ソフトバンクグループ株式会社、SBKK = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド

• 別段記載のない限り税金考慮前

• 別段記載のない限り2020年6月末時点のデータに基づいて算出

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2020年3月末時点)

1. 純負債 ※アセットファイナンス控除後

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等
- SBGの有利子負債 = 有利子負債(連結) - 子会社有利子負債(独立採算)
- SBGの有利子負債: 以下の(a), (b), (c), (d), (e), (f)を調整
 - (a) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (b) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (c) 2017年11月実行 円建てハイブリッドローン: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (d) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
 - (e) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (f) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
- SBGの預金等: 以下の影響を考慮
2020年3月末時点で完了済みのSBGからSVF1への資産移管による資金回収及びキャピタルコールの支払いの見込み額
- 有利子負債(連結): ジャパンネット銀行の銀行業の預金を含まない
- 子会社有利子負債(独立採算): SBKK, スプリント, SVF1, Arm等の有利子負債の合計

2. 保有株式 (保有株式価値) ※アセットファイナンス控除後

- 非戦略的上場株(アリババ・スプリント他): 下記の(g), (h), (i)の合計
 - (g) アリババ: 2019年12月末時点のSBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出し、以下の(i), (ii)を控除して算出
 - (i) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
 - (ii) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) の満期決済金額 (同社株価で算出)
 - (h) スプリント: SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出
 - (i) その他(上場株式): 2020年3月末時点のSBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
- 戦略的上場株(SBKK): SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(iii)を控除して算出
 - (iii) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
- Arm: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- その他(非上場株式): SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出
- SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等

3. 株主価値

- 株主価値 = 保有株式 - 純負債

4. その他

- 株価: 日本市場は2020年3月31日終値、米国市場は2020年3月31日終値
- 為替: 1ドル = 108.62円

- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、SBKK = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド
- 別段記載のない限り2020年3月末時点のデータに基づいて算出
- 別段記載のない限り税金考慮前